京城日報
朝刊
本日朝刊八頁
本紙定價一部金六錢 一箇月金一圓廿錢 郵稅一箇月金拾五錢
廣告掲載料 五號十五字詰 一行金一圓五拾錢 掲所指定料(一行毎)金二拾錢以上
發行所 京城日報社

贈 14.9.25 歸還 帝國圖書館

歸還した牛島中將 ―大塚特派員撮影―

武勲輝く牛島中將 けふ京城に下車
半島に晴れの第一歩を印す

北支戰線に赫々たる武勲をたてたわれらが牛島中將は內地凱旋の途次、廿五日午後二時五十分の列車で一時京城驛に途中下車し、歡迎國民の熱狂溢れる出迎へに應へることになつた、武勲輝く牛島中將の入城を心から迎へるため中村朝鮮軍司令官、大野政務總監、鈴木第二十師團長、梶憲兵司令官をはじめ高橋京城府尹始め各團體代表、各學校代表等約一千名は驛プラットホームや驛前廣場に堵列し、手に手に國旗をうちふり半島に晴れの第一歩を印するわれらが中將に京城府民の萬歲を浴びせ、內地凱旋を祝福することになつた

【○○にて神崎特派員發】北支の現地を席捲して赫々たる武勲に輝く牛島中將は花本大尉を帶同、廿四日午前六時十六分○○驛着、知事、府尹、在鄕軍人分會、愛國婦人會、國防婦人會代表その他官民多數の出迎へを受け戰塵に灼けた精顏にニコヤカな笑みを湛へて半島に晴れの第一歩を印した

しまつた、チフスぢやないかと思つたが、病氣を思つたら恐く相濟まぬと思つてゐた、之は一種の風土病で肝臓が腫れたのだ、この病氣のため八十二日間も病床から指揮をとる始末に懊惱苦慮を重ねた、最後に北支戰兵の諸君はなかなかよくやつてゐるよことをお傳へしたい、第一に將兵健であつたことが何より嬉しかつた、何處でも評判がよいので自分のことのやうに喜んでゐる

將軍は遠路の疲れも見せず語り續けて行くのだつた

“將軍歸る”と聞いて
出迎ふ舊當番兵父子

【○○にて神崎特派員發】牛島中將が○○驛に戰塵に灼けた元氣潑剌たる精顏を見せた時だつた、協和會制服の若者と紋服、袴姿の老人が將軍の前に進み出た、將軍はその若者に眼を向けると「おゝ！」といつて飛びついていつた、傍の老人は涙ぐみ深く丁寧なお辭儀をしてゐる、この老人と若者とは新義州今田嘉吉氏(六〇)の親子で、嘉男君は將軍が騎兵聯隊長當時の當番兵だつた、嘉男君は將軍を父とも慕つてゐたのだ、將軍が北支の山野を馳驅すれば、銃後の親子は慰問の手紙や品々を送つて將軍を慰めてゐたが、此日將軍の歸ることを聞いて此處にわざわざ出迎へたのだつた

君から送つてくれたあの慰問品は有難かつた、戰線で喜んで頂いたよ

と將軍が嘉男君をかへりみれば

「閣下が送つて下さつた寫眞を引伸ばして飾つてあります」

と答へる、戰線と銃後とを結ぶ思ひ出深い語らひが續けられてゆく

列車はまだ明けきらぬ早朝の爽風を衝いて○○の大鐵橋を疾驅してゐるが車內は暖かい人情話の花が咲いてゐる○○驛には在郷軍人を始め愛國・國防の兩婦人會員達が白襷、白エプロン姿も甲斐々々しく出迎へた、將軍は車室を出てタラップを二、三歩降りると拍手の總で迎へてゐる、一分間の停車時間が過ぎた、列車が再び動き始めると將軍は部屋に戻り「大陸は嬉しかつたな」と會釋しながら語り出した

大陸の戰線を馳驅すること一年有餘、何等觸ることもなく歸つて來た、最愛の部下を幾人か犧牲者を出したことは全く殘念だ、少からず犧い、大陸は六月から八月が一番暑い時期で、室內が百十度にもなる日が十日も續いた、屋外は百卅度くらゐの炎暑だ、部下はその炎暑の中をよく働いてくれた、上下一致全く人力の限りを盡してくれた、わが部隊の勇戰は各所に亘つてゐるが、本年七月の平陸殲滅戰は全く痛快だつた古參の兵士達はこんな面白い戰爭は今までやつたことがないとよろこんでゐた、私は五月廿一日に卅八、九度の熱を出して

○○驛に到着

【○○にて神崎特派員發】北支戰線に轉戰する事一年有餘、赫々たる武勲を樹立した牛島中將は廿四日午前九時七分○○驛着列車で晴れの歸還第一歩を印した、この日驛ホームには知事、府尹を始め軍官民、國防婦人會員が出迎へた、かくてわれ等が部隊長を乘せた列車は靜かにホームに入つた、戰塵灼けの顏を輝かせた部隊長は元氣に驛長室に少憩の後、直ちに市民歡迎の自動車で神社に參拜奉告をなし博物館を觀覽、府廳、道廳を訪問、知事、府尹にそれぞれ銃後の熱誠なる後援を謝し、陸軍病院に白衣の勇士を慰問、次いで偕行社に入り晝食のあと、午後一時半道廳にて遺家族と涙の會見をなし感激の場面を展開した、當夜は官邸に泊り廿五日午前十時七分○○驛發列車で南行した

多數の出迎へを受け感激してゐる、いま病院に傷病兵を見舞つたが奥村病院長の話によれば府民の方達がよく慰問されるさうであるが、患者はこの溫かい後援が身に沁みてゐるのか、病人とも思へないほど元氣にみえた

この土地は我が部隊とは浅からぬ關係があるので特に後援をうけ感謝してゐる次第である、この地は廿二年前に一度來たことがある、然し今はその面影もなく山は禿くなつた、現地は木がなく非常に淋しい、今朝列車の窓から青い山を見て感激した

白衣勇士慰問

【○○にて神崎特派員發】戰塵に灼けた牛島中將は正午、陸軍病院を訪れた、傷ついた勇士達は久しぶりに見る將軍の凜然たる姿を待つて白衣の姿もすがすがしくベットの上に坐り或は臥してゐる、將軍は奥村病院長の案內で一部屋一部屋に丁寧に挨拶を與へてゐる

一日も早く達者な身體になつて歸つて來い、時局は君等の双肩に掛つてゐるのだ

と靜かに言ひ諭す將軍の姿は慈兄に對する慈父の姿だ、最後に愛國館の一室に歩を移せば「おゝ！戰線に生死を共にした部下達ではないか――」將軍の顏はたとへやうのない喜びの表情を湛へてゐる、飛びついて抱きしめてやりたい喜びをグッと胸に押へた將軍は

こゝで逢はうとは思つてゐなかつた、諸君の元氣な姿を見て安心した

差に言葉が出ない、牛島一人で歸る事は殘念だがこれも致し方ない、諸君は一日も早く快癒して時局を擔當して呉れ、第一線の將士は皆恩動を擱んでゐる各部隊長を初め戰友からお見舞の信任を受けて來た、諸君は第一線に歸る者もあらう、社會に出る者もあらう、だがあの戰火を潜つた氣持を忘れずに君國に盡して貰ひたい

一言一言噛んで含めるやうな將軍の言葉に勇士達は感極まつてゐるのだ、涙を押へ唇をグッと噛みしめてゐる部隊長、聲を出したい感動を押へた感激の光景だつた

兩眼に光る涙
偕行社で遺家族ご面會

【○○にて神崎特派員發】偕行社の樓上で午後一時ごろ、遅れた晝食をしたゝめた牛島中將は階下に待つてゐる遺家族、出征軍人家族との面會に靜かに座を降りて來た、遺家族の前に立つた將軍は靜に頭を下げて口を開いた

「私が牛島です、このたび御仕となり最愛の勇士達を殘して歸つて參りました、生死を共にした勇士を殘して來たこの牛島の心中をお察し下さい、皆樣の夫君父兄の方々は何れも勇敢に戰つて見事な戰死をなさつたのです、武人としてこれ以上の榮譽はありません、護國の鬼となつて靖國の宮柱になられました、かねての覺悟とは思ひますが東洋平和の基礎確立に役立つた事を思ひ嬉しく思ひます、一方この牛島―皆樣の前にのめのめと歸つて來ました、皆樣に何と申し上げてよいやら言葉さへも有りません」

語はとぎれてしまつた、將軍の眼はぴりゝと痙攣した、瞳は異様にゆがんだ、眼には白いものが光つてゐる、將軍は白手袋の左手で眼頭を押へた、遺家族達は肩をふるはせて泣いてゐる――しーんと靜まつた一室に無言の一瞬が流れてゐる

エストニア外相
モスコー訪問
通商條約調印か

【モスコー廿三日同盟】エストニア外相セルター氏は廿三日ソ聯政府の招請を受けてモスコーに向つたがタス通信社は廿三日深更セルター外相は廿四日モスコーに到着する旨發表した、因にセルター外相のソ聯訪問は新通商條約調印のためといはれてゐるがタス通信社はその目的に關して何等言及せずソ聯のバルチック諸國に對する動向が注目される折柄何等かの政治的意義があるのではないかと重大視されてゐる

ウ委員訪獨か

パリ特電【廿三日發】ソ聯國防人民委員ウォロシロフ元帥のベルリン訪問說が最近頻りに傳へられてゐる

和平救國の念益々固し
呉佩孚將軍熱情を吐露

呉佩孚將軍

【天津廿四日同盟】さきに全國同憂具眼の士に推されて和平運動に蹶起した呉佩孚將軍の動靜は新中央政權を前に再び注目を集めてゐるが、麾下胡毓坤以下を開封に派し、着々綏靖の實をあげつゝ自身は北京の私邸にあつて、ひそかに中國和平の沈思を重ねてゐる將軍は廿三日私邸で記者と會見、穩らぬ中國和平の熱情を吐露すると共に現下時局に對し極めて暗示に富む次の如き談話を行つた、

十數年前長辛店の總司令部にあつて私は心常に外の敵に立つとのみを考へ昔日金剛の境地にあつたが爾來不斷の修養を重ねて低眉菩薩の境地を得んとしてゐる、金剛も亦佛であり人は之を禮拜するが菩薩に至つては女子供もこれに近づき一層歡迎されるものといふべく世を擧げてこの境地に至らば世界の和平は期して俟つべきものがある、今日の世界を見るにヒトラー、ムッソリーニ、スターリン等は何れも金剛の域を出でず眞の幸福を齎し得ぬものと考へる、眞の和平は仁を以て天下に處するを理想となす、蔣介石、張作霖の如きは何れも桀紂の類に過ぎず民之に從ふと雖も眞の幸福は齎し得ない、ヨーロッパ各國は多年武器を互り武器製造すれば必ず戰ずるを必要とする、今日の戰亂は眞に當面であるが氣徴すれば和平は自ら立ち還る、砲も銃も飛行機も消失し盡せば自然に戰亂は終止する、國際關係は信義あれば波亂はあり得ない、余は戰禍を救ふことを唯一の念願としてゐるために日々養心をことゝし寸時も怠らず修養に專念してゐるのは實にこの目的あるがためであり和平救國の熱望益々固きものである

秋季皇靈祭

【東京電話】秋季皇靈祭の廿四日宮中では 天皇陛下御親祭の下に嚴かな御祭典を行はせられた、この日午前九時半頃より秩父宮、同妃兩殿下を始め奉り各皇族方御參着、阿部首相、元帥閣僚以下文武顯官參列、掌典長以下奉仕して御饌幣帛を供し奉り、三條掌典長祝詞を奏し奉れば午前十時 天皇陛下には黃櫨染御袍の御束帶も神々しく皇靈殿內陣の御座に御參進、鄭重しく御拜禮御告文を奏せられ次いで 皇太后陛下御拜禮遊ばされ各皇族方、參列諸員の拜禮あり皇靈祭を終へさせられ、續いて神殿において神殿祭を行はせられた、なほ御拜禮のため午前九時三十五分大宮御所御出門御參內あらせられた 皇太后陛下には御拜の後午前十時四十分賢所御休所御發、還御あらせられた

外相駐佛大使
けふ親任式擧行

【東京電話】阿部首相は廿五日午後二時宮中に參內、天皇陛下に拜謁仰付けられ、野村新外相並に澤田新駐佛大使につき內奏申上げることになつたが親任式は午後三時左の如く行はせられるはず

正三位勳一等功二級 豫備役海軍大將 野村吉三郎
任外務大臣
內閣總理大臣兼外務大臣 阿部信行
免兼官
外務次官從四位勳三等 澤田廉三
任特命全權大使佛國駐箚被仰付

杉山大將歸還

【神戸電話】武勲に輝く杉山元大將は副島大佐以下を帶同、廿四日朝七時半神戸入港の日滿連絡船「鴨綠丸」で晴れの歸還をなした、驛頭には田代中將、坂兵庫縣知事、各部隊、團體等多數出迎へあり、直ちに自動車で三ノ宮驛に向ひ八時廿三分發特急「かもめ」で東上した

南總督出發

咸南道高地帶、咸興經濟圈視察並に滿浦線、惠山線を繫ぐ鮮滿國際鐵道開通式に臨場のため南總督は近藤秘書官を帶同廿四日午後十時京城驛發列車で咸興に出發した、廿五日は咸興、下碣を經て惠山に一泊、廿六日は長津、三浦を視察後江界に一泊、廿七日は午前十一時半から擧行せられる國際開通式に臨場して日程を終り、同日午後六時卅分滿浦驛發列車で歸途につき、京城着は廿九日午後一時四十分の豫定である【寫眞＝京城驛出發の南總督】

新墻河岸の敵
引續猛追擊中

【新墻河北岸○○にて二十三日同盟】廿三日午前新墻河沿岸の敵陣を一擧に突破した我が佐野、堀島、香川、原田、瀧川、井上、增田、吉野、高屋の各部隊は息つく暇もなく直ちに退走する敵の急追に移つた、而も持續の陣地を失つた○○の敵は周章狼狽なすところを知らず、西南方に退却を開始したので池田、岩崎の兩部隊は時をうつさずこの敵の背後に猛攻を加へこれを南方に潰走せしめるとともに、各部隊悉く並べて猛追擊をつゞけ廿三日夜半には早くも汨羅江を距る約十キロ○○附近に進出した

最後殲滅戰へ

【○○基地廿四日同盟】我が航空隊の偵察によれば廿三日早朝洞庭湖東南部に上陸した○○部隊の一部は廿四日朝上陸地點より南方二キロの地點に進出、○○に向け進擊中、又粤漢線に沿ひ山岳地帶に進撃中の○○部隊は數隊に分れその陣地を利して既に新墻河渡河地點より十數キロ進出、一方通城東南方に進出中の○○部隊先鋒は通城東南廿キロに進出、右各部隊と共に最後の殲滅戰に向つて猛進擊中

洞庭湖岸敵前上陸

【漢口廿四日同盟】廿四日午前零時中支軍發表＝我が陸軍洞庭湖渡航部隊は海軍部隊と密接なる協同のもとに九月廿三日拂曉泊水河口南方洞庭湖岸に敵前上陸を敢行せり

海軍陸戰隊上陸

【○○廿四日同盟特派員同盟】廿四日早朝我が有力なる海軍陸戰隊は、岳州南方廿五キロ洞庭湖に突出する○○半島の突端○○市に果敢な敵前上陸をなし陸軍南進部隊に即應して前面の敵に猛擊を加へ着々戰果を擴張中

猛進七十五粁

【○○にて廿四日同盟】廿三日黎明全く敵の虛を衝いて洞庭湖の南岸深く潜入、敵前上陸に成功した○○、○○、○○、○○の各部隊の奇襲戰は從前の敵前上陸と趣を異にし敵前上陸作戰に新境地をひらいたものである、即ち洞庭湖は水深浅く艦艇によつて上陸地點附近まで部隊を輸送することは不可能なるため湖口の岳州より湖中深く七十五キロの長距離を小舟艇によつて突破するといふ前代未聞の大冒險を敢行、數百隻の舟艇に分乘した上陸部隊は廿二日夕刻一齊に岳州を進發、暗黑の湖面を數百隻の舟艇は戰隊となり海軍艦艇の護衛のもとに湖中深く進撃したが、湘江の水路は數段の敵の陣地によつて防禦されてゐる舟艇は吃水すれすれの淺瀬を縫つて慎重に航行をつゞけ、午前四時漸く目的地○○の前面に到着した、そこに艇に第二の難關が横はつてゐる、洞庭湖と湘江の水路を結ぶ二つのクリークを發見することである、半月は既に落ちて漆黒の闇だ、艇は僅か米そこそこその上丈をなす蘆に蔽はれたクリークを發見することは容易な業ではない、偵察卅分にしてこの難關を突破した我舟艇群は見事湘江に潜入し湖口の要衝○○北方地點より敵前上陸を開始した、この時より舟艇の潜行によつて我攻擊を知つた敵陣地からは猛烈な上陸阻止の射撃がはじまつたが、我軍は機銃弾雨の中を面もふらず相次いで上陸、直ちに敵陣を衝き午前六時五分敵陣の中に感激の大日章旗をうち立てた、次いで六時三十分敵の湖岸防衛第一線陣地を突破、黎明と共に空を蔽うて飛來した陸海航空部隊の密接なる協力のもとに敵第九戰區の主力關麟徵軍の退路を遮斷すべく粤漢線に向つて猛進擊に移つた、小舟艇による七十五キロの長距離進擊と未曾有の水路突破とは敵前上陸戰史に新なる一頁を飾るものである

伊遂に參戰覺悟か
ムッ首相の演說に反響

ローマ特電【廿三日發】廿三日午前十一時ベネチュア宮でムッソリーニ首相がボローニアのファシストの幹部になした演說はイタリー內外で多大の反響を呼んだがムッソリーニ首相はイギリス側から傳へる病氣說を打消したために演說したのみで對內的に價値あるもので、何等新外交に對しての說はなしてゐない、イタリーの立場に變化はないといつてゐるがイタリー國民に次の三項の命令をなしたことは注目される

一、國內の各自の務めにいそしめ
二、何時何が起きても困らぬやう軍事的準備をせよ
三、イタリー人は常に戰爭の漸減と戰爭の局限と平和のために努力せよ

以上の中殊に第二命令を見てもイタリーの態度に對してイタリーは何れは參戰せざるを得ざるものと覺悟を定めたものと見られる、表面は平靜だが動員準備その他緊張感に緊張を見せてゐる

前獨國防總司令戰死す

ベルリン特電【廿三日發】獨逸大本營の發表によれば前ドイツ國防軍總司令官フォン・フリッチュ將軍は廿二日ワルソー附近の戰鬪において戰死を遂げた、ヒトラー總統は同將軍のドイツ國防に對する不滅の功績に鑑み國葬を命令した

獨軍の損害公表

【パリ廿三日同盟】フランス軍當局は廿二日午後ポーランドにおけるドイツ軍の損害を左の如く公表した

死傷者數十五萬人、破壞飛行機數四百乃至六百臺、破壞戰車數六百乃至七百臺

各交戰國戰果

【東京電話】ポーランドの分割は決定的ながら獨ソ間の意見一致しヨーロッパの戰火はいよいよ西部戰線及びバルカン方面に新な發展をなさんとする形勢にあるが、現在までの各交戰國の戰果に關し確實なる筋への情報によれば左の如くである

陸空軍

ポーランド 動員兵數約七十萬(四十六師團)飛行機數二千臺、死傷約廿萬、捕虜四十萬、ルーマニア、ハンガリー方面に逃亡せるもの約五萬、撃墜されたる飛行機約一千臺、ルーマニア方面に遁走せるもの約七百臺

ドイツ 動員兵數約二百廿萬(百五十師團)飛行機六千台(うち東部戰線に使用せるもの約二千台)死傷約五萬、捕虜約七萬、撃墜された飛行機約二百台

イギリス 動員兵數約百五十萬(六十師團)うちフランスに上陸せるもの約卅萬、飛行機數約二千五百台(うち西部戰線に於て撃墜されたもの約十五台)

フランス 動員兵數約二百五十萬(百七十師團)飛行機數一千五百台、死傷約七千、撃墜された飛行機約十六台

ソ聯 東部戰線に動員せる兵員數百五十萬乃至二百萬(動員力は約四百萬と傳へられてゐる)死傷約一千

海軍關係

ポーランド 驅逐艦一隻、潜水艦四隻(何れも撃沈)掃海艇一隻(大破)水雷艇五隻(拿捕)

ドイツ 潜水艦約十隻(何れも英佛海軍により撃沈さる)撃沈された商船三隻(約一萬二千噸)抑留されたもの二隻(五萬五千噸)(ブレーメン號も含む)極東方面に遁走せるもの約廿隻、スペイン方面に遁走せるもの十二隻、南米方面に遁走せるもの廿七隻、合計船數約卅四萬噸(ドイツ商船保有總噸數は約四百萬噸であるから大體一割近くの商船を失つてゐることになる)

イギリス 航空母艦一隻(カレヂアス號撃沈さる)撃沈された商船卅隻、十九萬噸

フランス 撃沈された商船一隻(四千噸)

拓相、首相並に翰長と會見

【東京電話】金光拓相は二十三日午後一時四十分首相官邸に入り阿部首相並に書記官長と會見、朝鮮の旱害對策問題に關し協議を遂げ同二時二十分辭去した

日曜氣配

▲株式 軟出況の間歇、歐洲の形勢眺めに玉薄の進行中にて氣配不冴 大新八〇二〇 東新一五一〇 鐘紡一七三一〇 滿鐵七九八
▲棉布 氣配小甘し

優良講義錄推奨

人の上に立ちたい諸君 『英語』だけは身につけよ

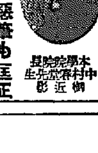
何職業にも英語は必要 英語を知る利益は無限

而も仕事の餘暇に樂々習得出來るとしたら學ばないのが嘘です。世に有名な井上十吉先生御執筆のレコード付き『井上英語講義錄』に依れば、小學卒業程度から自宅で完全に、立身の武器『英語』が身に附きます。躊躇は無用、內容見本を御一覽下さい！

ハガキにて本社へ申込次第見本を呈す
英語講義見本 無代進呈
東京市麴町區富士見町二丁目五九番地
井上通信英語學校 電話九段(33)三、四八一番

書道 肉筆本位 通信教授
泰東書道院總務 中村春堂先生責任御指導

如何なる惡筆も匡正 親切な大家の指導で手習を始めませう!!
現代書道界の最高峰に座し、門人數千を有せらるゝ泰東書道院總務中村春堂先生の御指導によれば極務用短時日で、男女どなたも自宅で人を驚ろかす程、達筆の書道に上達する事が出來ます


本學院長 中村春堂先生近影

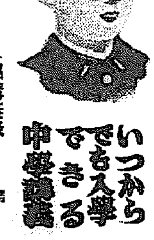
ハガキで御申込次第 見本進呈
東京麴町區富士見町二ノ四四 (申込所)日本書道學院 電話九段33二、七一六番

日本ペン習字
文部省囑託 國定教科書筆者 井上千圃先生責任御指導

いよいよペン字の時代です
銀行會社官廳も今はすつかりペン字になりました。これからはペン字の上手下手がその人の出世を左右します。せめて一ケ月だけでも本會でお習ひ下さい。上達保證します。

作品付き內容見本進呈
(申込所)東京市麴町區富士見町二ノ六三(振替口座東京四一八五三番)
日本ペン習字研究會
會費月一圓・六ケ月卒業・目下時典有

獨學 中學生募集
働きながら學べる いつからでも入學できる 中學講義



學問は學校でなければ出來ない等といふ考へ方は大間違ひだ。人は働きながら學んでこそ本當に敎育されるのだ。學校萬能の時代は既に過ぎた。大會社、大銀行の中心人物が、獨學出身の人に多いのをみても明らかだ。どんな山村の僻地にゐても。中學校以上に完備した國民中學講義錄について學べば一ケ年の間に完全に中學の全科目が卒業できる。ハガキでもよいから見本を請求して、成功の第一歩を踏み出し給へ。

一ケ年卒業 月謝一圓 十二大附錄
國民中學講義 見本呈進
東京麴町區富士見町二丁目十九番地
國民中學敎育會 振替東京五八〇五八番

支那語
講座見本 無代進呈
早大教授・支那語界の權威 青柳篤恒先生執筆並御指導
大陸へ進め！
皇軍の大陸進出と共に支那語の必要はいよいよ痛切となりました。早く支那語を知り、北支に中支に活躍するには北京語から。
(申込所)東京麴町區富士見町二ノ卅一 北京語普及學會 振替東京六七七八番

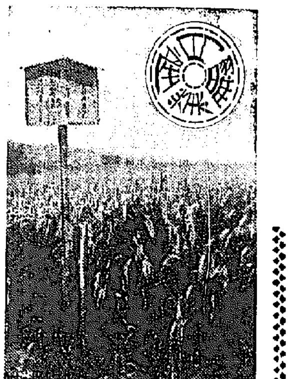
出世早く待遇よき
鐵道員 大募集
小學の學力で 高等官迄 出世出來る
見本進呈
東京牛込市ケ谷田町三ノ四 東亞高等鐵道學校

自然より闘ひ得た咸南の大豊作

眞劍なる努力の賜

視察した本府伊東技師の談

晩にほのかな香めたさでさやと垂れた稲穂をゆする稔りの秋である、不詳用語地方は惡天候のため旱害を蒙つたが、西北鮮地方はこの厳しい天候を見事に活用して平年作以上の効果をあげたのである、殊に咸鏡南道の眞さ、たわゝなる稔りをみせて稲作は未曾有の豊作なのだ、今年のやうな不順天候にも拘ら



ず、技術指導が土と闘ふ人たちに行き届けば、かくも立派な成果を收めるのであ る、而して朝鮮が如何に米作に適してゐるかを實証し増産が容易に出來ることを物語つてゐる、咸南道の稲作地帯の田は黄金色に輝く稲田の果てまで豊作を誇つてゐるのである【寫眞は豊穣を誇ふ咸南の稲田】

本年の朝鮮における米作は南鮮地方が非常に旱魃したため、相當の減收は免れないが西北鮮地方、殊に咸鏡南道は天候順調でなかつたにも拘らず未曾有の豊作である、これはもとより本府農事試驗場の技術指導の徹底にもよるが地方職員と農民の眞劍な努力の賜であるといはれ、如何に技術的に増收が可能であるかを如實に示してゐる、この程咸鏡南道を視察した本府農林局伊東技師の視察談によれば左の如くである

水稲の作柄

咸南における本年の水稲の作付面積は六萬町歩餘であつてこの内水利組合（一五ケ組合）の蒙利面積は二萬町歩であるが、その作柄は九月上旬水利組合の調査に依れば平均反當籾三石五斗收穫は六二萬四千石餘の見込である、これを平年收に比較して見ると一三萬六千石の増收で、大豊作の年である昭和十二年產米に比べても猶六萬石の增收を豫想され、本年の作柄は實に水利組合創立以來の豊作でもある、今回咸南の主要稲作地たる端川、北青、咸州、定平、高原、闇原の各郡は實に良く出來てゐて水利組合地區内は勿論一般の畓においても反當籾四石以上の收穫を豫想されるものが相當多かつた、本年の道米總收穫は平年作八五萬石の約二割増即ち一〇〇萬石を突破するものと豫想される状況である

本年度稲作期間に於る氣象と稲の生育の状況

一 苗代期間における異常氣溫＝本年の播種期間は四月廿六日前後で、苗代期間の初期は大體氣溫は順調に推移し從つて生育は順調であつたが、五月中旬及び五月下旬より六月上旬にかけ廿日間に亘つて平年に比べ六、七度氣溫が低下したため苗の生育は阻害され、延いて道内全般に亘り苗腐敗病の大發生を招來し、また局部的には『ユスリ蚊』被害等の發生を見、相當の被害を及ぼし爲に播種を餘儀なくされた地域もあり一般に苗不足の懸念が濃厚であつた

二 稲作期間に於ける降雨と水稲の旱魃状況＝本年の降水状況は地方に依り一律でないが大體四月中に二〇乃至六〇粍五月五〇乃至一〇〇粍であつて苗代期の用水には支障がなかつたが、六月に入つてからの降水量は極めて稀少で植付用水を氣遣はれてゐたが、六月下旬に至り七〇乃至一五〇粍の降雨があつたので一齊に植付の督勵を行ひ道内殆ど六月末迄に植付の完了をみるに至つた、七月に入り上旬に僅かに二〇乃至三〇粍の降雨があつたに過ぎず、その後八月廿日に至る間は殆ど降雨なく旱天が續いた爲水利組合地區内に於てすら用水の枯渇を訴へる状況であり、水稲の旱害豫想は漸次濃厚となり局部的には既に旱害を蒙つた、八月下旬に至り一〇〇粍内外の降雨があつたので漸く解消したが、この旱天四〇日間を經過し得たのは六月中に適期植付を行つた爲用水の枯渇以前に殆ど有効なる分蘖を完了してゐたので八月下旬の降雨に依り旱害を完全に解消し得た譯で、官民協力してこの様な異狀天候を克服して高溫多照を満補なく活用しこの成果を齎したとは特筆大書されねばならない、他方畑作物は大豆、粟ともに相當の旱害を受け減收を豫想されてゐる

增産實施の状況

一 苗代に於ける個別及改善

（イ）防風牆設置狀況及其の効果＝本年度の防風牆は苗代面積二六〇町歩に亘り實施したが、前述の如く本年は苗代期間に於て氣溫が著しく低下したのでその効果は極めて顯著であつた爲一般農家は次年度以降の本施設を[illegible]

（ロ）鹽水選種ホルマリン消毒狀況＝本施設は部落單位に共同作業として關係機關の指導の下に實施したが、鹽水選實施の範圍は道内九六ケ面一、四〇〇ケ里に及び實施率は道全體の七三％に達する狀況である、次で『ホルマリン消毒』を實施せしめたる處農家は種子消毒に依り發芽の齊一並に促進及馬鹿苗病、稻熱病に對する防除の効果顯著なるに驚き次年度は自發的にも實行せんとするものが多い

（ハ）播種法の改善＝播種法の改善に於ては從前の平床を排し短冊苗床を強行し且つ苗代面積の擴充獎勵等に專ら意を用ひ督勵したが、更に徹底を期する爲に集團苗代の設置に努め本年は面目を一新した

二 病蟲害の防除狀況＝前述の如く本年は苗代期に亘り襲來した異常の低溫の爲腐敗病、ユスリ蚊、葉潛蠅等の蔓延甚だしく被害が相當激甚であつたので道内一般に苗不足を懸念されたが、官民總動員の下に消毒、水利組合費等から經費を支出助成して「クボイド」硫酸ニコチン等の撒布に因つて驅除の徹底を期した爲被害を最少限度に喰ひ止め得た

三 本畓に對する施設及改善事項

（イ）適期植付狀況及努力配給＝各部落に婦人團を組織せしめ田植に對しては殆ど婦人の努力を動員、本年は六月上中旬は降水量僅少のため植付に支障があつたが、六月下旬に至り相當の降雨をみたので婦人團の總動員及援護處置を動員して六月中に九八％の植付を了した、而も氣溫低下の爲挿秧期においても苗長五、六寸本葉四、五枚程度のもの大部分であつて、農家は非常なる不安を以て反對したのであるがこれが挿秧を斷行せしめて今日の成果を得たものである

（ロ）植付株數並本數の適正＝昨年迄本道の植付株數は殆ど坪當六四株程度であつたが、道は特に增産達成の根本方策として植付株數坪當七四株乃至八五株の密植を勵行することに方針を決定して豫め部落毎に田植綱、田植定規の換置を勵行して密植を計つた結果、現在の株數は殆んど七四株乃至八五株に徹底した、なほ一株本數は昨年迄は十本內外であつたが本年は五本內外の理想目標としたが前述の如く本年は低溫に禍ひされ腐敗病等の病虫害に依り二割程度の苗消を生じたので、一株三本乃至四本植を斷行し所謂小株密植を徹底せしめた處今日では一株莖數十四本乃至十五本となり稔の狀況も極めて良好で農家は本秋の大豊作を前に當局の英斷的指導を謳歌してゐる

（ハ）自給肥料の增産狀況＝道内の販賣肥料の施用量は端川、北青部等の北部地方は配合肥料五〇貫程度咸興以南の各郡は配合肥料一〇貫程度であり、自給肥料は從來反當堆肥一〇〇貫乃至一五〇貫であつたが本春は平均一五〇貫乃至二〇〇貫の耕込を了し、本秋の畑の出來榮は「力のある」生育を遂げつゝあつて堆肥の肥効に依る地力の[illegible]ぜらるゝ點のものである

地主階級の協力の状況

米穀增産計畫の實施に當つては各郡共國時地主懇談會を開催して本事業の趣旨目的並實施上の協力援助を需め防風牆の設置改良腐敗病防除設置等に對する援助、肥料等地主の活動見るべきものがあつたが、道においては更に最近各郡内一〇町歩以上の地主を以て地主懇談會を組織せしめつゝあり本事業に對して一層積極的協力を求めんとしてゐることは時宜に適した處理と云へよう

留意すべき五項目

本年の咸南における米穀增産計畫の實績は官民の涙ぐましい努力に依つて多くの改善と顯著な効果をもたらし得、不幸にして增産計畫初年目にこの未曾有の天災に遭はれた南鮮地方各道に對しても良き例證を高く掲げ得たことは誠に喜ばしい限りだが、此等の實績を考察して次年度以降における全鮮の米穀增産計畫達成に當つては本秋より來年三月迄の間に其準備工作として左の諸點が強く考へられるのである

一 苗代豫定地の選定實測＝本秋の現作物播種期は既に目前に迫りつゝあるがその以前に先づ次年度の苗代豫定地の選定實測を行つてこれを確保する爲に抗打を實施して置かねばならない、即ち水苗代醸成の爲の場所に適地を選定せしめ反當苗代面積の擴充を圖らねばならぬ

二 秋耕の勵行＝翌年の多收を計る爲には先づその基礎地たる畓をよりよい狀態にせねばならない、即ち秋耕に依つて土地の理化學的の性質を改善しなければならぬが、その爲には豫めその地方の耕牛の調整を計るべきは勿論である

三 金肥の配給基礎實地調査＝現非常時體制下に在つて金肥の供給の逼迫は寧ろ當然だとも考へねばならぬが、然る場合は最も適當妥當な配給による合理的施用が行はれねばならない、從來の様な偏在偏用があつてはならない、故に晩期において農家各戸に亘りその所要量を豫め調査して置かねばならぬ

四 田植綱及び定規の檢査補塡＝一月から二月に掛けては關係者指導者の總力に依り田植綱及び定規の檢査を實施し補綴の徹底を計らねばならぬ、而も[illegible]の檢査を行ひ、いざ使用の時期に立至つて決して差支へない様にして置くべきである

五 その他驅虫劑、ホルマリン消毒等の準備＝例の共同購入ホルマリン消毒法の徹底、その他種子の準備等少くとも三月中迄には當然準備せられねばならない事項に就いては遺漏なく實施さるべきである

配合肥料度を濃厚に

農會斡旋＝十四年度數量

農會斡旋配合肥料の昭和十四年度配合肥料叺數は秋肥一、一四二、九七一叺、春肥七、九五三、七四七叺合計九、一九六、七一八叺に決定し前年度より一七五、八五〇叺の激增を示してゐる、申込叺數は遂に一千萬叺を突破してゐるのであるが製造其他により本年度は配合叺數を減じた代りに配合肥料度を濃厚にした、各道別の配合叺數決定は次の通りである（括弧内は昨年度配合叺數）

	十四年秋	十五年春
京畿	一〇〇、〇四四	七三八、二二五
	（一三〇、七〇九）	（六八四、七三二）
忠北	四〇、五四六	一八〇、二二八
	（二七、八〇二）	（二二〇、九五四）
忠南	五三、四四五	五四四、三六八
	（五三、六七五）	（五七一、九七八）
全北	四四、四四九	六六八、〇〇〇
	（三八、九四一）	（六〇一、八二〇）
全南	二〇一、四七八	八〇八、三六八
	（二三一、四六四）	（七五九、七五〇）
慶北	一六八、一九三	九〇一、四〇〇
	（二六四、〇六六）	（四四五、九一〇）
慶南	一四四、六八九	五八八、〇〇〇
	（一〇五、九〇〇）	（三六八、八二四）
黄海	三二一、一九九	六九九、七六八
	（一七一、〇五二）	（一、一一七、八〇〇）
平南	二八、四九二	七五一、〇〇〇
	（四四、〇〇四）	（六八九、七四四）
平北	五〇、四〇〇	一、〇一六、八〇〇
	（五二、二六四）	（八〇三、〇六九）
江原	三〇、一九二	三九八、一三〇
	（一、一三〇）	（三四〇、六三九）
咸南	二、九三四	五〇〇、〇〇〇
咸北	九六、〇〇〇	—
計	一、一四二、九七一	七、九五三、七四七
	（一、〇六一、五六六）	（六、九四九、三〇二）

▲年度總計

十四年度 九、一九六、七一八

十三年度 八、〇一〇、八六八

右表の如く黄海廿六萬七千叺、忠北三千叺の夫々減少をみたほかは各道とも生産力擴充計畫の徹底に伴つて何れも肥料所要數は增加の一途を辿つてゐる

談叢

ヤン茶坊？ ××山中清三郎××

所謂物産型といへば、目から鼻へ抜ける商才、燻殺、うつかりしてゐると元も子もとられて了ふし、得るだけ得つたあとは我不關焉と次々に獲物を狙ふんだと――まあさういつた顔つきが物産型となつてゐるんだが、御時勢の有難さで、三井物産ともあらうものがとの世評にこたへてこの頃は、すつかり變つて來た。然し、何といつたつて世界の隅々まで觸手を延ばしてゐる物産の自然たる努力は如何とも憎い。山中清三郎はこの一騎たる京城支店長だが、物産型にすつかりはまつたズブの商賈人だ、アメリカに永いこと居たんで、ヤンキー張りのひやうきんさもあるし、氣骨に悧けたり商賈人のコツは仲の髓まで沁みこんでゐる。前の支店長大塚は山中と同じく小粒ではあつたが、あれでなかなか利かん氣もあつたし、商人離れのした風格もあつたもんだ、山中も利かん坊には相違ないが、何處かにヤン茶坊の風格があるのは面白い。着任の時は、大塚が現地引繼に限るとあつて、釜山上陸匆々全鮮を引づり廻し、山中も少々面喰らつてゐたが、この頃はすつかり鮮内事情も判つたともつて落付いてゐるやうだ、支店の内容がグンぐ膨れ上つて來るんで御本人すつかり悦に入つてゐるやうだが、それに調子づいた譯でもあるまいが、最近大いに一家言を吐いて氣を良くしてゐるやうだ、物産の所謂手腕家型だが夫だけに小さいところにも實によく氣がつくらしい。もともと商賈人に育てて上げられたんだから、それもまことに結構ではあるが、もうこゝまでのして來たら、大まかに少々はノホホンを極め込んでも惡くはあるまい。こゝんとこ部下に任せて儲けるより、ちつくり腰を落付けて、半島の新體制に三井を如何に順應せしめて、大陸へのイニシアチーブをとるかと云つたテーマでも考へて貰ふ方がいゝんぢやないか。才は走るし、兎に角口は達者だし、口八丁手八丁、それにヤン茶坊もちよいと顔を出すつてんだから、生氣の乏しい京城財界に一寸面白い存在の一つなんだ。（納川子）寫眞＝山中氏

道會議員にまでも……のし上げた勉勵

立志傳中の人―閔奎祺氏

商人で身を起てんとして失敗屢々農に轉身、道會議員にまでのし上げた立志傳中の人…忠清南道大安郡[illegible]閔奎祺氏（五〇）は大正十二年商業によつて身を起てようと大安邑内で米穀商を營んだが、志を得ず遂に一文無しとなつたが、失敗は成功の母といふ固い決心を持つて開墾し、農業に從事した、爾來十年百折不撓の精神にいそしんだ、血のにじむ努力は報ひられて、相當の資産も出來、部落のために盡さうと決心した、そこで自己所有の土地二萬五千七百二十五坪を極貧農者十三家族に無償で提供し自作農を創定した、金融組合とも協力してあらゆる農事改良、副業奬勵に努力、昭和九年にこの部落が更生部落になるに及んで組合長に推されてからは所得收入の一割以上の貯金を勵行せしめ遂に部落の更生を圖つた、今では有數な部落となり慈父の如く慕はれてゐる、この協力、この熱誠、忠南道會議員の今日あるはもつともだと云はれてゐる

閔奎祺氏

局鐵の初試み 貨物展

鮮内主要都市を巡回

鐵道局では[illegible]開設と貨物輸送の實況の重要性について一般の理解を深めるため來る十一月初め京城、平壤、大田、大邱、釜山の鮮内主要都市において初の試みである貨物展覽會を開催することになつた

この展覽會では特に貨物常識の涵養、物資の動き、荷造改善等に主眼をおき貨物展示、圖示、諸統計を展覽に供するが特に貨物の動きについてはさきに鐵道局で製作した映畫「大陸への路」を適當な場所で映寫し滿鮮、貨物常識について一般の理解を深めると共に貨物の大陸への動きについて極めて興味深き映畫を公開することになつてゐる

なほ最初の展覽會開催地は十一月一日平壤で開催、順次京城、大田、大邱、釜山の順序で開催の豫定であるが京城は三越ギャラリーで開催することに内定してゐる

產業顧問

白菜の根に白蛆

問 北鮮地方の大根や白菜に長さ一糎位の白蛆が地際の根や白菜の地表に接する葉の中肋に喰ひ入りて腐敗して困ります、何といふ虫ですか、その驅除法はありませんか（咸南、崔生）

答 菜蠅と稱する蠅の幼虫の被害です、八月中旬より九月上旬に成虫が現はれ根際に産卵するのです、防除法としては八月中旬から五日隔位に硫素水一千倍液か、ナフタリン加用石油乳劑（石油二升、ナフタリン二〇匁、石鹸三〇匁、水一升の割合に混合しこれを原液とし五〇乃至一〇〇倍にうすめて用ふ）を株元に散布すればよろしいです

モルモットの飼育

問 （一）『モルモット』の飼育に就て（二）分譲場とその價格、取引先（三）飼育舍の構造（四）飼料方法 右御教示願ひます（金山府、稲生）

答 一、『モルモット』を飼育するのは別にこれと申して特別の技術を必要としません、兎に準じて飼養管理を行ふことです

一、全鮮の都邑の動物屋で販賣して居ります、價格は土地により相違がありますが、一匹一圓程度です

一、『モルモット』を繁殖的に多數飼育することは一寸どうかと思ひます、飼育舍の構造及び飼料等に就いては釜山では[illegible]にお尋ね下さい

仔兎の雌雄鑑別

問 （一）仔兎の雌雄鑑別方法（生後、一ケ月以内）（二）飼料に適する植物名（三）發情する時の雌兎の狀態 右お尋ねします（九化、一讀者）

答 一、兎の雌雄鑑別は生後三〇乃至四〇日では非常に困難ですが、一般にいはれてゐる鑑別要點は次の通り

（イ）鼻の下方に向けるは雄、上方に向くは雌

（ロ）雄の顔は雌のそれに比べ稍廣く、硬直です

（ハ）雄は雌より後軀部が細長である

（ニ）拇指にて陰部附近を輕く壓し、陰部を圓筒狀に高く伸ばした際にその尖端が圓形を示すは雄、溝狀を呈するは雌です

（ホ）肛門と陰部と[illegible]は雄、その餘りたるは雌

二、兎の飼料となる草及び木の葉は非常に多く此處に一つ一つ申上げ兼ねますが、特に良好な雜草はタンポポ、ヘルノゲシ、チチグサ、ナズナ、ヨメナ、レンゲ草、カッラ草等で、牧草としてはチモシー、オーチャード、レッドトップ、クロバー、ルーサン等で、又木の葉ですと桑葉、萩葉は特に好物で、その他八角金盤、刺木、槐、葱、蒜等が兎の飼料となります

三、雌兎の眼は一層活氣を呈し毛は光澤を增し、陰部は稍紫紅色に見え、藁などをくはへて籠内をかけ廻り籠板を嚙み或は敷藁を銜み後肢を以て床を蹴つて音をたてたりなどして寸時も靜止してゐない、此時雌兎の外部生殖器は稍腫脹し淡紅色を呈して來、なほ陰部は粘液の分泌多く紅紫色を呈して來ます、雄兎は大概雌兎と同樣ですが、興奮に明瞭な顯狀を現し眼は活氣を呈し睾丸は充血し、食慾は減じ睾丸が紅色をおび膨脹して來ます、以上が一般に認められる發情の徴候です

軍部使用を希望

問 鮮内の草木其他を混合、數種等の驅除煙香を作りましたが、軍部にて御使用して頂きたいのですが朝鮮軍司令部の擔當係及び手續きをお教へ下さい（黄海道）

答 さういつた關係がないので軍部の方では何とも致しかねるといふことですから、強ひてお望みなら直接お問ひ合せ下さい

ゼンマイ綿の用途

問 ゼンマイ綿の用途及び將來性を問ふ（咸南、金生）

答 用途は毛代用品として用ひらるゝもので毛布を始め婦人服子供服地又は背服地オーバー地としても相當に優秀なものが出來てゐます

將來性 原料の蒐集にさへ努力すれば原料は安價で而も相當額に達するので或る程度の將來性があるものと思料します

梧桐の植栽につき

問 梧桐の植栽につき左の點御教示を乞ふ▲一町歩當り植栽本數、適地及び植栽方法▲苗木の購入方法▲梧桐と落葉松との植栽比較▲將來の利益比較▲梧桐の利用價値（黃海、金生）

答 御質問の內容より見ますと梧桐の造林に關するものと認められますが、梧桐は造林用として餘り適當でなくその例も殆どなく又黃海道の氣候狀態としては餘り適當でないものと思はれます、よつて回答を差控へます

產業顧問 產業相談は京城日報產業顧問係宛、官製ハガキで御照會のことゝ私信ではお答へしません、產業欄にてお答へします、なほ紙上匿名は可なるも住所氏名は明記して下さい（係より）

工學書 長期建設 特別陳列會

全日本工學書の陳列即賣

會場 大阪屋號書店 新京・大連・奉天・京城

會期 九月十五日ヨリ十月十五日マデ

工學書出版協會主催

新京市豐樂路 大連市浪速町 奉天市大和區春日町 京城府本町一丁目

MARUZEN MARUZEN MARUZEN MARUZEN

丸善の工學書

化學通論 實木芳彥著 ／ 化學各論 同著 ／ 理論應用 無機化學 ／ 理論應用 有機化學 同編 ／ 分析化學原理 ／ 標準 定量分析法 松井元興校閱・加藤虎郎著 ／ 基本 定性化學分析書 A・A・ノイス原著・加藤與五郎譯 ／ 化學試藥純度試驗法 工學士 玉置捨歩著 ／ 最近 化學工業試驗法 田中芳雄・安藤一雄共著 ／ 滿洲の資源と化學工業 工業化學會滿洲支部編 ／ 工業材料便覽 材料研究會編 ／ 航空機の材料及化學 工學博士 荒木鶴雄著 ／ 活性炭素 同著 ／ 膠着劑 農學博士 中島顯三著 ／ 有機製造工業化學 田中芳雄・喜多源逸著 ／ 燃料及燃燒概說 工學博士 大島義清著 ／ 實用燃料便覽 燃料協會編 ／ 燃料工業 工學博士 栗原鑑司著 ／ 石炭乾餾工業 同著 ／ 木材化學 三浦伊八郎・西田屹二共著 ／ 人造石油工業 工學博士 小林久平著 ／ 石油及其工業 同著 ／ 人造絹絲 工學士 厚木勝基著

パルプ及紙 工學博士 厚木勝基著 ／ 染色辭典 中島武太郎著 ／ 實用色染學 同著 ／ 織物原料篇 工學博士 西田博太郎著 ／ 第二篇 精練漂白篇 ／ 第三篇 浸染篇 ／ 第四篇 捺染篇 ／ 第五篇 整理篇 ／ 浸透劑及浸透性試驗法 尾川岸太著 ／ 新版 染料及顔料化學 佐藤吉彥著 ／ 第一卷 組織篇 三浦乾太郎著 ／ 第二卷 紋織篇 ／ 圖解力學 工學博士 平野正雄著 ／ 水力學 ／ 材料力學 工學博士 小野鑑正著 ／ 構造強弱学 近藤泰夫共著 ／ 土木工學 上卷 ／ 同 中卷（材料力學） ／ 土木施工法 鶴見一之・草間偉共著 ／ 鐵筋コンクリート及び鐵筋コンクリート汎論 吉田德次郎著 ／ 鐵筋コンクリート施工法 工學博士 吉田德次郎著 ／ 鐵道工學大意 工學士 佐土原勳著 ／ 上水道 森慶三郎著

下水道 工學博士 鶴見一之著 ／ 氣象 ／ 地下水 ／ 地表水 ／ 海工 ／ 實用砂防工學 ／ 測量學 一般篇 近藤泰夫著 ／ 測量學 ／ 大測量學 同著 ／ 建築工學ポケットブック 建築學會編 ／ 日本建築辭彙 工學博士 中村達太郎著 ／ 學校建築講話 ／ 耐震建築問答 工學博士 田邊平學著 ／ 建築材料學 濱田稔・渡邊要共著 ／ 建築施工法 ／ 建築機械設備 大澤一郎・櫻井省吾共著 ／ 換氣煖房計算必携 工學博士 中村達太郎著 ／ 給水給湯及消火設備 同著 ／ 火災防止 建築設備 同著 ／ 鐵筋混凝土の理論及其應用 工學博士 日比忠彦著 ／ 近世機械學 第一卷 力學 工學博士 宮城音五郎著 ／ 第二卷 材料力學 ／ 第三卷 機構學

近世機械學 第四卷 水力學 工學博士 宮城音五郎著 ／ 第五卷 水力及水力機械 ／ 第六卷 機械設計 ／ 近世機械學問題詳解 同著 ／ 第一卷 工業力學 ／ 第二卷 材料強弱學 ／ 第一卷 精密測定及計測儀器 工學博士 青木保著 ／ 第二卷 時計學 ／ 機構學 ／ 機械設計 ／ 續機械設計 ／ 送風機及壓縮機 工學博士 內丸最一郎著 ／ 蒸汽罐 同著 ／ 蒸汽機關 同著 ／ 蒸汽タービン 同著 ／ 內燃機關 同著 ／ 航空發動機 ／ 渦卷ポンプ 工學博士 宮城音五郎著 ／ 喞筒 工學博士 內丸最一郎著 ／ 水力タービン 同著 ／ 理論電氣學 ／ 電磁氣學 ／ 誘導電動機解說

電氣工學 工學博士 荒川文六著 ／ 同 ／ 同 ／ 交流理論 ／ 波動振動及避雷 ／ 變壓器・誘導電動機 ／ 交流整流子電動機 ／ 特別高壓送電線路ノ研究 工學博士 太刀川平治著 ／ 電動機の應用と其運轉經濟 ／ 直流電機 ／ 蓄電池及其取扱法 ／ 無線電話大要 ／ 第一卷 採鑛學通論 ／ 第二卷 鑛山變災 ／ 第三卷 採鑛用品 ／ 第四卷 鑛山用器具及機械 ／ 第五卷 鑛山の計畫及設計 ／ 第六卷 近代の鑛山 ／ 北滿金鑛資源 門倉三能著 ／ 鑛山調査と評價法 菅原公平著 ／ 銅鑛製鍊法 坪井美雄著 ／ 金屬材料及其加工法 工學博士 齋藤大吉著 ／ 同 非鐵合金篇

發行所 丸善株式會社 東京・日本橋通（振替東京五番） 支店及出張所（神田・三田・早稻田・丸ビル・日吉）大阪・神戸・京都・名古屋・横濱・福岡・長崎・仙臺・札幌・京城

帝都六大學リーグ

攻守共に復雜

明大先勝對法政一回戰

【東京電話】六大學野球明法一回戰は二十四日正午より神宮球場で三谷、西村、山崎、伊丹四氏審判明治の先攻で開始、結局六對二で明治勝つ（閉戰午後二時十分）

法政	0 0 0 0 1 1 0 0 0	2
明治	0 0 1 0 0 0 5 0 0	6

メムバー

雨の時に抽木を救援せしめたことが抑ち手違ひで剩へ内野陣の二連失で五點を奪はれ凡戰の悪循環に法政の自滅に明大が勝機を掴んだといふ試合であつた

立教に凱歌

對早大一回戰

引續き早立一回戰は午後二時四十五分時田（球）堀井、角田、天知（壘）四氏審判早大の先攻で開始結局五A對一で立教勝つ閉戰四時四十七分

早大	0 0 0 0 0 0 1 0 0	1
立教	0 0 0 0 4 0 1 0 A	5A

【東京電話】早大も遂に土がついた相手が制球に定評な石田に陣地に守備が弄る立教に對し得意の打力が影をひそめ石田に乗じ得ず守備力の差が漸く立教を優勢へと移行し五回田部、町田の三連安打と内野失に四點をあぐ之に對し早大も七回三連安打と犠飛に一點を追したが牢固たる立教の守備に阻まれその後遂に敵の安打で一點を叩き出されてとどめを刺された、兎も角二回とも失策が早大の敗因で守備力の勝れた立教の制勝また當然といふべきであらう

戰評

【東京電話】雨に塗りこめられ稀に見る寒さをかこつた兩軍は攻守とも精彩を缺き得點に現はれた明大三回の先取得點は二連失に次ぐ森下の四球二の連續によるもであり一方法政のそれも九回渋谷の四球二つと犠飛で築いたもので急病の兒玉の補充も清水の一塁起用で補つた明大の打線は依然たるものであつたが法政森下の四球連

神宮漕艇大會

第十五回朝鮮神宮奉讃體育大會漕艇競技大會は二十四日午前八時半より新秋の漢江人道橋下流部において固定漕艇、滑席艇の二種目を舉行、開會式について第一回滑席艇豫選鐵道工場A對大學の試合より開始、戰績左の通り

滑席艇豫選（二千米）

◇一、鐵道工場A 8分8秒五分ノ二　二、大學

◇一、京電 8分25秒（獨漕）

◇一、遞信 9分23秒五分ノ二（同）

◇一、鐵道工場B 9分8秒五分ノ二（同）

專生對抗固定席艇決勝（千三百米）

◇一、醫專 7分4秒五分ノ二　二、遞信　三、藥專

實業對抗

◇一、鐵道局 6分56秒五分ノ二　二、京電

滑席艇準決勝

◇一、鐵道工場B 9分20秒2、遞信

◇一、鐵道工場A 8分47秒2、京電

實業專生對抗固定席艇決勝

◇一、鐵道6分33秒2、醫專

滑席艇決勝

◇一、工場A 8分37秒五分ノ二　二、工場B

秋季京城軟式野球

第三回戰

三越對弘中

開始十時三十五分　閉戰十二時五分

試合時間一時間三十分

審判渡邊（球）井上・吉原・金（壘）

弘中	0 0 0 0 0 0	0
三越（先）	0 1 0 3 0 1	5

第三回戰

神風俱樂部對双葉俱樂部

開始十二時二十分閉戰一時二十分

五分試合時間一時間五分

審判渡邊（球）金・吉原・畑田（壘）

神風	0 0 0 0 5 0 A	
双葉（先）	0 0 0 0 4 0 0	4

計6A

第三回戰

京城銀行對三井物産

開始一時四十五分　閉戰三時三十五分

試合時間一時間五〇分

審判堀田（球）李・山田・和田（壘）

三井	0 0 0 0 0 0 0	0
漢銀（先）	0 0 1 0 0 0 0	1

1—0

第三回戰

金融組合聯合會對大同商業

開始三時五〇分閉戰四時四〇分

試合時間五〇分

審判齋藤（球）李・山田・和田（壘）

大同	0 0 0 0	0
金聯	4 1 1 3 1 A	10A

10—A 0

五回コールドゲーム

鮮鐵快勝

對鞍山製鋼野球戰

鮮鐵對鞍山製鋼の野球試合は廿四日午後一時から京城球場で藤井（球）土井、馬場、花谷（壘）四氏審判鞍山先攻で開始六A對二で鮮鐵勝つ、閉戰二時廿七分

鞍山	2 0 0 0 0 0 0 0 0	2
鮮鐵	0 0 1 0 2 0 3 0 A	6A

全京城慘敗

全京城對鞍山製鋼は鞍山製鋼對鞍山戰に引續き午後三時二十分から谷野（球）藤井、佐村、原口（壘）四氏審判、鞍山先攻で開始六對零で鞍山勝つ、閉戰四時五分

鞍山	0 0 1 0 0 0 0 5 0	6
京城	0 0 0 0 0 0 0 0 0	0

6—0

▲二壘打、石原、中島▲三壘打片岡

▲二壘打、橋本、片岡▲併殺、前田—増田—小川、相澤—加納、須山▲三併殺相澤—緒方—須山

【寫眞＝鞍山對鮮鐵戰】

朝鮮新記錄を樹立

京鐵道豫選陸上競技大會第二日

朝鮮神宮大會京鐵道豫選陸上競技大會第二日は廿四日午前九時半より京城運動場で續行、午後三時ごろ競技に見舞はれ一時競技は中止されたが、この日のコンディションは悪く、記錄は全般的に低調であつたが、記錄の尚は良き千米で朝鮮新記錄を出し破り、大會は非常な盛況裡に午後五時終了、決勝成績は左の通り

◇棒高跳 1 崔雄擬（培材）3米60、2 尤田（鐵）3米50、3 崔碩南（普中）4 岩本（殖信）5 中林（京商）6 金東庸（普中）

◇四百米 1 白松貞（培材）52秒八、2 崔鳳珪（普專）3 高圭復（養正）4 田弘吾（養正）5 金鵬圭（養正）6 牧野（鐵道）

◇一萬米 朝鮮道路新記錄1 裵正（安、李、林、金、李永）38分7秒2＝27點、2 培材（鄭、尹、金、李、金俊）64點、3 嵇不（高商）4 吳奇榮（京城）5 商業

◇八百米 1 朴内玉（思北）2分3秒6、2 西崎（鐵道）2分6秒4、3 李福都4

◇砲丸投 1 金弘植（養正）11米20、2 尹大重（鐵道）11米7、3 村谷（仁川）4 金東任（普中）5 李東燦（京城）6 朴寶圭（京城）

◇千五百米 1 金傳衡（京畿）4分13秒4、2 孫得卞（元山）4分15秒2、3 朴内圭（思北）4 吳奇榮（京城）5 宮崎6

◇高障碍 1 梁丽求（鐵道）16秒9、2 尹茂淳（培材）17秒F、3 蔡南（普專）4 高哲淳

◇一萬米（京畿）5 朴稚連（養正）

◇一萬米（日本陸運）1 柳長春（道路）32分22秒8、2 尹道通（普專）35分29秒2、3 裵漢祿（京城）4 金鍾連（殖信）

◇走幅跳 1 金熙順（京城）6米67、2 高松國（普專）47、3 黄大鉉（平中）4 金鳳經（培材）5 李東亞（商業）6 朴晶鍋（殖信）

◇四百米（日本陸運）1 白松貞（培材）52秒8 徐承烈（成南）53秒5、3 崔鳳珪（普專）4 高圭復（養正）

◇圓盤投 1 朴殷宗（京城）39米45、2 張承龍（普專）34米53、3 申澈換（普專）4 高延立（培材）

◇五千米 1 金保俊（培材）16分13秒F、2 崔雲植（京城）3 孫昌淳（京城）4 鄭聖熙（京城）5 宋根培（京城）

◇一萬米（道路）1 柳長春（京城）32分22秒8、2 裵漢祿（殖信）3 金鍾連（殖信）4

◇八百米（鐵道）1 宮崎久助（鐵道）2 李福不（鐵道）3 吳奇榮（京城）4 趙東文（高商）5 李興（普專）6 朴東植（京城）

◇千五百米 1 吳奇榮（京城）2 西崎（鐵道）3 李燦（普專）4 李東植（京城）5 宋振文

◇五千米（日本陸運）1 金鍾連（京城）15分44秒2、2 金保俊（培材）16分13秒F、3 井道源（普專）4 裵正植（京城）6 崔不

◇中障碍 1 金重卓（殖信）1分9秒8、2 高松國（普專）3

◇百米 1 韓東熙（養正）11秒3、2 崔晶鍋（殖信）3 朴稚連（普專）4 崔聖龍（京城）5 金龍任

◇二百米 1 韓東熙（養正）23秒4、2 白松貞（培材）3 上水流（明中）4 吳奇榮（京城）5 許德熙（普中）6 金敏淳（高商）

◇障碍物競走 1 京商（吾谷、江川、藏、小笠原、堀）8分22秒4、2 仁商（宮崎、七野、須々木、韓、安）11分1秒1

5 3 許德熙（普中）4 李泰淳（養正）5 田弘吾（養正）

◇走高跳 1 金源植（京城）1米87、2 朴昌旭（鐵道）1米75、3 裵国洙（仁商）4 橋本（仁商）

◇重量運搬競走 1 景福（金得、金錢、金禹、申）1分52秒2、2 京商（佐藤、兒玉、吉村、賀島）2分11秒9、3 京師（橋本、中林、赤近、成）

◇マラソン 1 吳東祐（殖信）2時間39分15秒、2 邊大奎（殖信）2時間57秒2、3 李在天（成南）3時間5分46秒2

◇槍投 1 李東伯（京城）52米49、2 金瀏元（普中）46米16、3 金義羽（漢江水）44米74、4 閔庭植（中央）5 金東任（普中）6 尹台昀（培材）

◇三千米障碍 1 金斗仁（京城）10分37秒2＝朝鮮新記錄＝2 李豪復（養正）11分2秒

◇鐵槌投 1 白基順（普專）46米1＝朝鮮新記錄＝2 印康煥（普專）44米03、3 金寶羽（漢水）38米55、4 玄庭立（培材）

6、3 張泰發（京城）4 道正（普中）5 海井 6 金春亨（養正）

◇三段跳 1 劉南成（京師）13米9、2 崔承亨（培材）12米94、3 黄大鍾（平中）4 金源郁（京城）5 金弘根（養正）6 大久保（京商）

◇手榴彈距離投 1 景福 131・47、2 京師 8128 46、3 京商 116・56

◇四百米繼走 1 培材（尹朴、李、白）45秒8、2 普專（馬、盧、白、吳）45秒9、3 養正4 鐵道5 普中6 京商

◇八百米繼走 1 培材（尹朴、李、白）1分36秒1、2 養正（鄭、朴、高、韓）1分37秒7、3 普中4 松中5 京商

◇千六百米繼走 1 養正（鄭、朴、田、韓）4分5秒8、2 京商（佐々木、渡邊、春日井、桜井）4分26秒2

秋式庭球豫選

戰績

第十五回朝鮮神宮奉讃體育大會秋式庭球京鐵道豫選は廿四日午前十時から漢銀コートで舉行戰績左の通り

京鐵道豫選

第一回戰

（今村）4—1（洪鍾範・孫觀雲）（宋光俊）

（張吉信・下河）4—2（朴泰植・李廣）

（岩井・權澤）3—4（千葉輔・權學模）

（姜仁源・李東烈）0—4（金應模・康昌斗）

準決勝

（今村・孫觀雲）0—4（張吉信・下河）

（下原輔・權學模）3—4（金應模・康昌斗）

決勝戰

（張吉信・下河）1—4（金應模・康昌斗）

神宮夏季大會

明治神宮大會第三日、意氣揚る水の爭覇はいよく激しく女子中等では廣島が見事愛知を押へて優勝した、この日登場した男子中等は和歌山が優勝を持し和歌、愛知がこれに肉薄し、實業團に川崎造船、八幡製鐵、横濱ゴム等の競戰となつた

朝鮮神宮大會拳鬪選手權

第十五回朝鮮神宮奉讃體育大會拳鬪選手權大會は十月四、五、六の三日間每夜六時三十分から京城運動場特設會場で舉催する

本社寄託獻金

國防獻金

＝廿三日扱＝

一金十圓也　木浦邵隊久武隊

一金一圓九十錢也　手相甜外二十三名

一金一圓四十九錢也　慶北慶州郡川北公立小學校　六年生　金昌旭

日計金十二圓九十九錢也

累計金七萬四千六百三十七圓二十二錢也

皇軍慰問金

＝廿三日扱＝

一金五圓七十錢也　全南高興通化公立小學校第一學年

一金二十五圓也　慶北龍州郡川北公立小學校兒童一同

日計金三十圓七十錢也

累計金八萬四千二百五十六圓也

總計金十五萬八千九百九十三圓二十二錢也

弱い胃腸を強めるネオネオギー

藥效を確保する防濕瓶

完全なる防濕裝置をほどこし植物ホルモンの活性を充分に保護してある故、新鮮強力品を以て、療と強壯化に應用できる。

胃腸が丈夫になり見事に肉付いた例

新潟縣會我氏其他一千例來訪者に公開

胃腸衰弱せる人
消化吸收力鈍く
全身的に弱い人
夏痩したる人に
この良藥を勸む

胃腸が弱いと、どんなに美食しても榮養を攝つても、それが胃腸ではよく消化れず、腸では充分に吸收されぬから、せつかくの美食や榮養が、粗食にも劣ることになり、血肉になるよりも、多く排泄物となつて、體力は衰へて行く。

俗に胃腸が弱いといはれるほど胃腸病の緒口となり、身體疲憊の因となるが、これと榮養吸收を司る小腸の絨毛といふ部分が衰退してゐる場合が一ばんいけない。

胃腸病者はもちろん結核に惱む人も貧血の人も、生來虚弱の人もしらべてみると、たいがい小腸の絨毛が衰へてゐて、榮養を體内に充分行き亘らせ得ない。

かうした症狀の人がほんとうに丈夫な軀になるには、『胃腸』特に小腸絨毛を力づけ更生せしめるより方法がない。それには植物ホルモンといふ新發見の物質を主成分としてネオネオギーなる藥物が一ばんよろしい。

ネオネオギーの作用を檢討してみると、消化や制酸の効力が强く、その上、小腸絨毛を賦活し榮養を増し血肉をふやす。さらに此の藥にはヴィタミン、ホルモン、貴重榮養素が多量に配合して器から賦與剤としても理想的なよい品であると思ふ。

これらの獨特な作用で、胃腸が良化するので、早く、そのため食慾がもり增し、何を食べても美味くなる。それによく吸收されるので、體力がつき、顔色の良化も歷々へわかる。

購入の注意

正價　三百六十圓入一月分（?）一圓五十錢、徳用は三圓、九圓、粉狀も同價、藥店にあり。但し植物ホルモン劑はネオネオギーのみ故、必ず指名して購入あれ。直接送藥希望者のためにハガキで申込あれば代金引換で、荷造送料も引換料も全部當所持で急送の便を計る。到着したら藥價だけ支拂ひあればよろし。申込所は東京日本橋區室町二丁目

日本衞生物研究所（NN3D—316）

眞價世界的の國産最高母乳代用品

パトローゲン

パトローゲンは粉乳のほかに消化性デキストリン・ビタミン・マツカラム團等
が乳兒の發育に最も必要な成分を含有され、たまたま外部も存在して居ります
これで育てた兒は血色をよくいきいきと丈夫になり、目つぐ成育を順調に
促進いたします。御愛兒のために此の世界的最優良品をお奬めする所以であります

監製・財團法人榮養食糧研究會　製造・明治製菓株式會社

敷島義雄
敷島産婦人科
京城府本町三ノ一八　電話本局二一六八

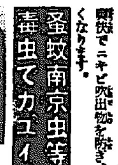
ニキビ

吹出物にぜと

美りとひきに

美顔水

ニキビ吹出物に…よく效くので大評判の新藥です
ニキビ吹出物の方にぜと御勸めしたい藥
美容料としても
明快でニキビ吹出物を防ぎ、入浴後や洗面後お用ひになれば肌がとても美しくなります。



蚤蚊南京虫等の毒虫でカユイ時

蚤、蚊、南京虫、家ダニ其他毒虫でカユい時にお用ひになりましてもたいへんよろしいのでこの藥を御家庭に一瓶お備へになればとても重寶です。

定價　四十二錢　六十三錢　一圓廿五錢

7—66

原料香水　オリヂナル香水

お望みの匂ひを
御自分で
お作り下さい！

趣味の薫り

オリヂナル　ローズ
オリヂナル　リリー
オリヂナル　バイオレット
オリヂナル　チヤスミン
オリヂナル　ヘリオトロープ

それぐ個性のある芳香ですが色々と調合して香料の趣味にあつた匂ひをお作り下さい

日に二三滴の身嗜み！

生々しい體臭は不愉快であり非禮です…。

オリヂナルの芬香たる薫りはほんの數滴汗ばんだ體臭を消してすがくしい氣分となります　これぞ世界の名花三十八種の活々した調合の効果です

小瓶　六十三錢
中瓶　一圓二十六錢
大瓶　二圓五十二錢

東京市日本橋區本石町
本舗株式會社　安藤井筒堂

家庭

たくさん食べても弱い子供は身につかぬ

（おやつ）によい脂肪性菓子

婦人常識

（世の中）には驚く程食べさせてもまへすれ痩せてゐる子供があります。これは消化が惡く身にならないのでありますが、これは間違ひです。丈夫なやうに見えても胃腸が弱いのが多く、よく食べるからとて安心しておりますと、その後には熱を出したり、腹が痛かつたり、顔が青くなつたり、下痢便秘等をおこしたりします、故に食べすぎる時には注意せねばなりません

一體弱いお子さんには消化のよい物を少く、生物を多くして、よく咀嚼させて腹八分目に食べさせることが、健康にする秘訣であります

それでお母さんの注意を申しますと、要られる時に必ずお子さんの要求を聞いて、食べさせて何の良いもしなかつたら先づこの子に無理だと御安心なさいまし、腹が痛い如く患つたりガスの如き臭ひ又リンゴが少し腐敗した様な臭ひや其他の臭ひがします時には近い内に病氣に成る知らせであります、こんな時には翌日は満食せぬ様にして特に夕食を半杯づつ四五日間食べさせて良く咀嚼させますと臭ひが無くなります、これは子供を丈夫に育てる最大の秘訣であります又便秘等も十分に注意して置きませんと急に發熱するものです

（次）は（卵）食の問題です、卵は榮養上非常に上位でありますが、子供には餘りよろしくありません、卵の白身と黄身が混ざりて不熟な子供は胃が弱くなつて卵の黄身と、その卵の中の脂のために中毒が起こされて早熟になります、早老成しますから大變小利口にたつて理窟をいふやうになり、扱ひにくい子が出來ます、一週間に二三個、六年生で程々四個位が適當で卒業學校に行かれぬお子さんは絶對制限す可きです

お子さんに一番よい間食は主として新らしい熟したその季節の果物が一番効果的です、次は胡麻醤入りのお握りで（割を比較的少く）お菓子なら煎餅の如き砂糖菓の比較的少ないものがよろしいのです（栗川食品研究所朝鮮支部堀田フサヲさん談）

石炭買溜めは損！

木炭は工業需要が増加

だが協會設立で供給は一安心

（冷氣が）加はつて來ますと急に冬の燃料のことが氣になり、暖かいうちに買つておかねば……と石炭や木炭を買溜められる家庭もこれまでほつぽつあつたやうですが、これは燃料の點からいつて感心しません、といふのは特に石炭について申しますと、品質の中以下の石炭を貯へておくと風化して品質が非常にな り火力も弱くなつて來るからです それに[illegible]により貯藏は[illegible]を增し[illegible]たりする[illegible]を起し多くの人に迷惑をかけることになります、燃料[illegible]は物資調整の手で嚴重取締つてゐて[illegible]買占め方が禁ぜられることになつてゐます

（家庭用）の石炭はなるだけ無煙炭を使はずに、[illegible]以下のものを家庭用とし、一級品は國家に必要な工業方面に向けるべきだと思ひます、市場に十分出したいものです、次に木炭の問題ですが、これも價格はつり上り[illegible]ますが、これはひとつには[illegible]最近盛んになりその方面の需要がグツと高まつたことにも起因してゐます、それに從來木炭の配給機構が整備してゐなかつたので[illegible]

（それで）もありましたが、京畿、江原、その他の道を一丸として朝鮮木炭協會といふ機關が設立されることになりましたから、今までとかく無統制になり勝ちであつた木炭配給が今後は圓滑に行はれ、價格の點も製品出廻りの圓滑等大いに改良されることだと思ひます（京城三井物産支店村戸石之助氏談）

朝鮮服洗濯と仕立ての注意

（近年）内地の婦人で夏は特に朝鮮服を着られる方が多くなりましたが、もうこの頃の朝鮮服もそろ〳〵しまふ季節になりました、まで一體どんなにすればよいか簡單にお話しませう 着物の上衣には[illegible]が多く、一寸汚れば[illegible]になつてゐますからチヨツキはほどいて先づ一度

（煮沸）してから洗ひます こまかい洗濯液でもうすい石鹸液を利用してもよろしい、洗滌がすめばよく水洗ひして日蔭で乾かして、もう一度水洗ひします、乾けば取入れてしまひますが、なるだけ糊をつけないでアイロンをかけておきます、かうしておけば虫つく心配がなくて安心です、次に朝鮮服仕立について注意を申しますと、はじめて作るの場合は別ですが、二度目から洋服かに仕立ててもらふ時は必ず自分の身體にあふ着物を見本を出すと間違ないやう、折角縫へて身體に合はないでは困りますから（朝鮮花女學校教授宋今璇女史談）

▼和信

◇朝鮮土産品陳列（九月下旬…五階朝鮮物産部）

◇特選特價品の陳列（九月下旬）

秋空に描く

コスモスの姿態

（澄み）渡る秋空に、ピンクや紅の花びらが乙女心のシンボルにもたとへられるコスモス、何でもあの可憐な姿を描いて、なよなよとした姿をみるとちよつと手折つて、机の上の一輪挿しにならいと頭けてみたい氣持をそゝられます コスモスの花あしげに潮に活けで、[illegible]に切口を三十秒位とつけておけばよい。また薄荷、アルコールなどにつけても結構ですそのすらりとした姿を生かして、丈は高く活けたはうがよいでせう

（秋の）颱風などでよく折れ易い草ですが、一度倒れて、また上へ上へと頭をもたげるやうにのびて花をつけたものはかへつてその枝ぶりを利用して風花などにすると面白いものです【寫眞】は果物籠を花器としてコスモスの根元にガーベラと和な花をあしらつた應花、中村如游氏作】

赤貝

季節の珍味

貝類の王者赤貝が出さかつて参ります、これを頂くには第一に酢のもので、つぎは握りスシです、酒肴は東京が最大ですが、この頃は保冷機關が發達して大分遠方まで還るやうになりました

赤貝は、氷につけおいても初冬は二日から三日しか保ちませんから買ふ時は生きのよいものを選び保存に注意して扱ふ必要があります

初菊

新栗のお菓子

材料の[illegible]どいらぬ上品な御菓子です

材料 大きい栗二十五個、砂糖[illegible]

拵へ方 栗の甘皮をむいて、しばらく水に浸しておき、アクが拔けてから、たつぷりした湯に入れて柔かく茹でます そのうち形のよいもの十個だけ選んで小鍋に入れ、水を四勺と砂糖を加へて弱火で充分煮ふくませておきます 殘りの栗は全部すり潰し、砂糖大匙五杯と水二勺、それに鹽少々まぜて練り、形よく丸めて、上に煮含ませた栗を一個のせて出來上ります、菓子皿に二個づつ盛つて出します

倍以上長持するワイシヤツの更生法

木綿や麻はかうして大切に

綿製品が既に贅澤品扱ひされてゐる時節柄ワイシヤツの一部分が切れたからといつてこれを廢物になさるやうな主婦はまづくございますまい。ワイシヤツは工夫ひとつでいくらでも上手に修理して着られるものですから更生法を心得ておくのは主婦の常識であります

衿とカフス 折衿の山が破れたら上衿をはづして裏返しにして附替へます、折衿が表も裏も破れたら、襟巾の縫を際に切つて表作衿とし、共の布で裏切れを被ひ、芯を入れて新しく折衿を作りかへます、この場合、もし適當の布ですと、袖もまた臺になりますが、そんなに目立つものではありませんし、また無地でしたら全然わかりません、カフスは、ダブルの山が切れたのは、カラーと同樣に裏返しにしてつけかへます。

シングルのカフスが切れたら、端を細く切り取つて前側を斉へ縫へ入込んで額へミシンをかけますカフス寸付切れて毛だけとれます

胸當て 胸が破れたときは、裾布地の胸部から當て布をとつて胸のボタン二つ目位までに大きくつけますとチヨツキの下にかくれて少しもわかりません

肩あて 後身頃又は前身頃の下から布をとり、ヨークのやうに肩にあてます

ごく小さい破れは、裏から布地を當つて、表からミシン押しにすると目立ちません（被服協會調べ）

すき燒にすれば日本牛は世界一

安く美味しく食べるには

（牛肉の常識）

日本人も肉食の習慣をおびて來てゐるのに、最近、高價で利用頂けないのは悲しいことです

しかし、肉類は大切な保健食物なので、高いからといつて除外せず、いかに安くおいしく食べるかを工夫しなければなりません、魚一尾づつ、つけるのと、肉二十匁も買つて調理するとでは計算は差異ないけれども、榮養價值には相當開きがあります

（獸肉）では 何といつても牛と豚が一般に用ひられるが、まだ牛の特徴をよく心得て使つてゐる人が少いのではないでせうか

日本の牛肉は世界一といふのはあながち我田ではない、但し、日本牛の特徴は炙つたり、ソースで煮たりするよりも、すき燒にするのが最も味の調和がとれてゐて、外人連が日本のすき燒の味を讃ぎかれて、國へ歸つてから日本人クラブあたりで食べてもちつともうまくないといひます

牛肉も牛別・年齢・飼料によつて味と質に優劣が生じ、更に身體の部分で大變な相違がある

（ロースと）いふのは背下に當る部分、肩ロースとかラム（腰部上位）ハラ肉（胸部）いちぼ（尾の部分）しやくし（腕）などの肉になり、ブリスケといつて腹部は四等品、クビツル上スネ等は五等品になる 腿の下の方は皮つきのまゝ白煮にされて、堺々大切な上品なものになつてゐる

牛は若くてお腹をしない去勢したものがよく、殺す時に鍛錬を使はす、脂肪の完全なものほど上等です、牡より牝の方が美味です

牛肉の上等となると、赤く美しい脂のあるシモフリを思ひ起すが、上肉はテキやソーテなどの炙りものにするが、すき燒にして肉そのものの味が落ふのであつて、燕込み、フライ、濃い味をつける場合等は安い肉でよいのです、牛肉價も大して變りません

米國の發明

▼煙草の灰を落す仕かけのついたパイプ、溫度が高まると自動的に蓋が開いて空氣が吸ひこまれて灰に落つてひやすもの

▼光電管によつて働く自動車のブレーキ、運轉手が操縱輪から手を離すと、自動的にブレーキがかかつて自動車がとまるやうになつたもの

談話室

食殘しが減つた內地

最近東京大阪方面の食堂を視察して來ましたが、矢張り內地は時局柄國民一般大變自肅して食堂で召上るものもハヤシライスとかライスカレーのやうな安いものが多くなり、副食物や御飯を食べ殘す人が非常に少くなつたことです 私たち食堂經營の者から見ましてもお客樣に差上げたお食事が殘されるといふことは實に勿體ないことだと思ひますし、またいくら無料だからといつて捨てないまでも經營が痛します、無駄の出ない樣に、御飯に大小を作るとかその他私の方でも對策を講ずる積りでゐます（京城丁子屋食堂主任早崎正一氏談）

干鱈ボール

◇材料十錢三十匁、馬鈴薯大三個、メリケン粉大匙三杯、卵一個、グリンピース、鹽と胡椒、パン粉コツプ半分、揚げ方 干鱈は一晩冷水に浸しておいて鹽出しし、つぎに茹でて柔かにしたら乾いた布に包んで水分をふき、細かくほぐしておぼろのやうにします

◇馬鈴薯は茹でて裏漉したものをコツプ一杯にパン粉をコツプに半分とメリケン粉、卵、鹽胡椒と一緒におぼろにまぜ合せ、小さく丸めて熱い油でこんがりあげます、これを皿にもり、ケチヤツプか普通のソースをかけて頂きます

家庭メモ

水引きかけ方

水引は、普通の場合の進物には紅白を使ひますが、慶事の折には金銀、凶事には黒白赤白、又は白の一本水引を用ひるのが例です。そのかけ方は、紅白は赤を右に、黑白黑白は黒を右にします。結び方は普通は結びわなの返し結びですが慶事や凶事には結び切りにします。そして結び目は白又は金が上になるやうにします

胡麻飯の炊き方

白胡麻を米一升につき一合の割合で炒つて擂鉢で少し擂り、鹽少々すつて、焼いた鹽とまぜます。そこで御飯をいつもの水加減で仕掛けてふき上つて來たところで胡麻鹽を手早く入れさつとかきまぜて火を細め、よくむらします

大好評は良い映畫の證據
今日の話題
凄い評判!!
新興映畫封切場となった
京城劇場
開館迫る!

25日封切
東寶エノケン超特作
エノケンの頑張戦術
さて問題はサラリーマンは如何にして生きるべきや、諸君、親愛なるサラリーマン諸君に笑ひの一手で頑張り戰術をお目にかける
爆笑王榎本健一・久し振り現代劇主演
東寶
森の石松の中川信夫 演出 水上スキー倶樂部出演
アメリカーナーの少女 ディアナ・ダアビン主演
東日・大毎・讀賣世界動亂ニュース
若草東寶映畫劇場

哀愁詩情にもと本年度半島映畫の代表作
鄭飛石…原作…朝鮮日報當選小説
城隍堂
山の御堂
漢江の名監督 方漢駿 演出
崔雲峰 玄舜英 李白水 田澤二 共演
山懷ろ山村に平和と純朴に恵まれて生きてゆく二人！賢補と順伊の愛の家強く生きんとする順伊のひそかに祈る山の御堂 朝まだき金剛山の山肌に希望の輝き
半島映畫製作所第二回特作
半映

日英米佛特許
パイロット萬年筆
▼非常時下唯一の透明色軸
¥2.00以上

妊娠中でも産後でも容貌血色衰へない
安産强兒
ネオブルトーゼ錠
ホルモン・鐵・カルシウム綜合榮養劑
株式會社 藤澤友吉商店

内科胃腸病 腦神經科
北島醫院
京城本町四丁目一五五
電話本局三三七四番

御婦人ののぼせにはすぐノーシン

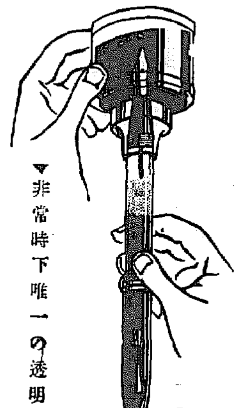
廿五日封切
Columbia
純情二重奏
榮光映畫界の一粲！日本が此の畫期的大音樂映畫劇に注目せる！
高峰三枝子 木暮實千代 細川俊夫 藤川武雄
明治座

二十五日ヨリ上映
可愛いマーカちゃん
追撃三人組
大陸劇場

パピリオクリーム
このクリームは、白粉が、浮いてみえない。それは、これまでのクリームの様に、厚みがないからです。だから落ちも全で違ふ。
A普通パレシングの方に　B荒れ性の方のベニシング各68錢
伊東化學研究所

内科 レントゲン科
院長 醫學博士 織田正德
織田病院

有田製 治麻劑
急性慢性淋病再發淋病
有田製 驅毒劑
有田ドラッグ



地方綜合版

解剖の結果他殺と確定 延吉の怪死體

【延吉】延吉敷島町某地に於ては、[illegible]その死因の解剖の結果他殺と確定、犯人捜査に躍起となつてゐる內田警務科長指揮の下に二班を組織して一班は被害者の住所圖們に出張、一班は被害された延吉街を中心に鋭意捜査中であるが被害者は圖們方面の[illegible]とさある

秋風の平原を彩る軍國圖繪
石田知事の統監下に 壯烈果敢な攻防戰
平南健兒の意氣高し

【平壤】戰時下平南學徒の士氣を鼓舞し皇國の學生魂を喚發させる平南道下の學徒演習、中等學校生徒、青訓生徒の壯烈果敢な總火大演習は廿二、三の兩日に亘り石田知事統監下に左の如く戰鬪部隊を編成し、南浦街道大平野一帶に壯烈な攻防戰を展開した

★東軍……支隊本部長磯田中佐（副官小島准尉）鎭南浦（長大塚准尉）平商（長村岡中尉）崇實（長平中尉）平農（長森原少尉）平師（長阪倉小尉）

★西軍……支隊本部長石毛大尉、副官福田少尉、一中（長佐々木中尉）二中（和田少尉）三中（長澤田中尉）崇仁商（長澗田少尉）崇實（長柳野少尉）

▲第一日

この日天氣晴朗、兩軍の意氣高く東西兩軍の對峙する平壤郊外は旗幟草亂れ咲く秋ひの野の色鮮かさにしづまり返れば廿二日（第一）日午後一時半兩軍の戰端は開かれつゝある。磯田中佐指揮の東軍は京義道を南進する敵に對し大同江左岸地點を確保し後續部隊の來着を待つべき任務を有する東軍支隊は普通街道を西進中にして午後一時三十分「步兵一、二、三千を下らざる敵は普通江河谷を南進中にしてその先頭を以て午後一時普通橋に達する距離にあり、師團は京義街道を北進中にして本夜中和附近に達する距離にあり、（全中勢は彼我伯仲す）」との狀況を知り鎭南浦北下渠間に陣地を占領し前哨戰に決した

これに對し石毛大尉の指揮する西軍は「敵は我と同等なる敵は平壤街道を西進にして午後一時頃寺洞西方地區に達する距離にあり又優勢なる敵は正午頃沙里院を通過北進中なり、師團は淸川江渡河遲延のため廿三日夕にあらざれば平壤附近に到着し得ず、兩軍勢力は彼我伯仲す」との狀況を午後一時三十分探知する、このとき京義道を北進する敵を擊滅すべき任務を有する西軍前衛は同道を南進中石毛支隊は師團の大同江渡河を容易ならしむべき任務を以て普通江河谷を前進し先頭は孫藤部隊正門に達してをり愈よ攻擊に決した

右の想定下にある兩軍は午後二時統監部から戰鬪開始のラッパが鳴りひゞくや斥候の出沒頻り、隨所に小衝突を演じ小銃が盛んに火を吐き遂に寺洞西方地區において兩軍の遭遇戰となり後方陣地から野砲が殷々と轟き渡り地軸を搖し戰鬪の猛烈は凄壯にひゞき渡る平野は一瞬にして實戰宛ら戰場と化し秋天に劍光は閃く午後四時休戰のラッパが鳴り響く、かくて第一日目の演習を終へた兩軍は對陣して野營に入る

露營の夢覺めて

▲第二日

東軍磯田支隊は戰場附、寺洞附の間に西軍石毛支隊は船橋里、白銀島附近にそれぞれ陣地を構築、敵の夜襲を警戒しつゝ露營の夢を結んだ平南道學徒總火大演習は前日の白兵戰の後を受けて、兩軍は緊張の氣を漲らしてゐたが、東軍は[illegible]方漸く白む午前四時[illegible]とる西軍は「優勢な[illegible]は今早朝斷陣地附近に達する距離にあり」との情報を受け、直ちに現地を撤退、[illegible]西端附近に後退敵を阻止する決意を固め[illegible]は活潑な動きを開始、朝靄を蹴つて壯絕な追擊戰を展開、曙天白む午前七時卅分平川里西端に兩軍の遭遇戰に移り、士氣愈々あがり果敢な攻防戰は平川里平野を覆ひ、喊聲天に沖し平南健兒の意氣を誇示するときに午前八時戰鬪中止のラッパが鳴り響き、二日間に亘る秋の學徒版平南學生、青訓大演習は幕を閉ぢた【寫眞】休戰ラッパの瞬間】

全州神社秋祭

【全州】全州神社の秋季大祭は十月十四、十五の兩日行はれることとなつたが、廿二日の氏子總代打合會に於て不年は時局重大の折柄特に一般府民のお祭騒ぎを愼しみ嚴肅に執り行ふことに決し祭典行事としては獻饌子供御輿、[illegible]、手踊等を行ふこととなつた

高等主任會議

【全州】道警察部では廿九、三十の兩日にわたつて治安維持の萬全を期するため管內各署の高等係主任會議を道會議室に於て開催する

鮮かな腕前
大田高女の射擊會

【大田】私達も大和撫子です興亞の非常時局に銃ぐらゐ持てなければ、と大田高女の四年生九十五名は高橋、大內兩教諭に引率され二十三日午前八時半から府警部隊の射擊場で射擊を行つたが、流石軍國乙女の張り切つたところを見せ、竹下瀾子嬢の如き四十二點を取つた、入賞者は次の通り【寫眞は同射擊】

一等 竹下瀾子（四二）二等 中村美[illegible]（三[illegible]）[illegible]智子（三四）四等 服光マサ子（三三）小森喜代子（同）

實彈射擊大會

【新義州】警察部主催の秋季實彈射擊大會は廿二日午前八時から府外射擊場で開催、全員緊張裡に午後五時ごろ終つたが、同日の受賞者は次の通りである

一等岡田芳松▲二等平田一行▲三等[illegible]▲四等[illegible]▲五等[illegible]田重一郎（以下十五等まで）

旱害の救濟に 勞銀卅八萬圓也
全北道の砂防工事

【全州】全北道における旱害救濟事業中勞銀撒布工事は臨時道會を經て直ちに實施されてゐるが、その中砂防工事は總工費五十五萬四千圓の中請負費を除した工費三十八萬五千圓をもつて十五年三月末日迄完了される計畫であるが、これに要する使役人員は約七十萬人に達する見込でありその工事施行區域は全州、鎭安、錦山、茂朱、長水、任實、南原、淳昌、井邑、金堤、扶安、沃溝郡の十二ヶ郡四十五ヶ面の廣範圍に亘つてゐる、なほ砂防課長は次の如く語つた

早い所は既に十八日から工事にかかり實施中であるが新規の分も來春三月末日迄に全部の工事を完了の計畫である、工事は全部道の直營であり、使用人夫一人十數であるが一人當りの賃金は約五十五錢位であり此の外林道開設工事及び林產副業等に依る勞銀の撒布も行はれるから罹災民の救濟も相當効果を得られると思ふ

海の勇士に贈る
豫て募集中の釜山の銘酒 二合瓶で七千七百本

【釜山】海上戰線の第一線に活躍してゐる海の勇士を慰めようと先般來釜山府內の銘酒をはじめ國防婦人會釜山支部、鄕軍海軍分會、海軍協會慶南支部、釜山府主催事業後援聯盟で募集中であつた支那沿岸封鎖部隊將兵に贈る慰問品清酒二合瓶詰七千七百十九本はこの程取纏め釜山在住の上廿二日佐世保海軍鎭守府に發送した

李亨洙君の郡民葬

【順天】郡內別良面出身故陸軍步兵上等兵李亨洙君の戰死は各方面に非常な感激と感銘を與へてゐるが、その遺骨は廿二日戰地を出發し九月末頃原隊に到着して二、三日の內に遺骨が凱旋する筈であるが到着の曉は盛大なる郡民葬を執行すべく目下準備中である

日進、豐玉奬勵計畫
來年度一氣に完遂へ 早くも張切る慶北道

【大邱】慶北道では今秋稻作を選定し米作、水稻用として一齊に配給することになつたが、これを機會に一氣に新品種の日進、豐玉を奬勵普及し十五年一ケ年で應ての稻作たる新品種の奬勵計畫を完遂せしむることになつた、この計畫完遂は全く早晩か脊當として出來上る稻種品種の計畫であり道では大いにはりきつてゐる

また緬羊の花嫁
十二月釜山にお輿入

【平壤】緬羊增殖の國策線に沿ひ平南道では今夏濠洲から緬羊を輸入したが更に今冬十二月初旬釜山入港の緬羊船で輸入することになつた、同船には大同郡[illegible]山弘氏が國策綿羊輸入事務を擔當することに決定した、同船による輸入緬羊は一千二百頭であり各道割當では未定であるが今度の輸入により平南道は本年度中に四千頭を突破することになつてゐる

いたゞき全く感謝の外ありません理財課長になつて素人の假勉強でやつと本道の經濟概念が判りかけたところで、これから仕事をしたいと思つてゐたのでした、何らなすところなく茲に退官するとは誠に申譯なく且つ殘念に思つてゐます。然し今後も道內に止まり日鑛の社員として引きつゞき皆樣のお世話になることになりました、新紙を通じて官民各位へ今後も從前通り御指導御鞭撻を賜りたく御願ひ申上げます（寫眞は前田前理財課長）

堤川地方初霜

【堤川】漸く秋涼くなり堤川地方も溫度が廿二日に至り急下し同日の晩は初霜を見ることゝなつたが例年に比し十日位早いがこれに伴ふ農作物の被害はない

警部補試驗

【新義州】平北道警察部では二十五、六日二日間道警察部講堂及び會議所に於て警部補試驗を治田警務課長試驗委員となり筆記試驗を施行するが受驗者は部內四十八名、各署二十八名、計七十六名である

農山漁民報國日
意義深い各地の行事

釜山

【釜山】釜山における農山漁民報國日の行事は報國日廿四日午前七時慶南水產會、慶南農會、慶南山林會、慶南漁業組合、金組慶南支部等の共同主催で龍頭山神社大前に嚴肅な報國式を舉行、終つて神社境內の勤勞奉仕作業を行つた

全州

全州における農山漁村報國式は廿四日道農會、金組聯合會全州支部、道山林會、道漁業組合聯合會主催にて全州神社々務所前廣場において全州所在各官公署、各種團體、各中初等學校生徒及び一般市民參列の下に午前六時卅分より午前八時迄舉行され終つて次の如く各種の勤勞報國作業が實施され盛大裡に行はれた

▲全州神社御造營敷地々均工事班（七〇四名）道報國隊四二三名、府報國隊六〇名、郡報國隊六〇名、府會議員其他二〇名、稅務署二六名、法院檢事局六〇名、消防組二〇名、發組二〇名、電氣會社一五名

▲南內浦川（六、六六二名）各町報國隊及六中報國團

▲專賣局大廠前公設運動作業（五八〇名）

▲中初等學校は各學校において適當なる計畫を樹て、夫々勤勞作業に從事

南總督が訓話

【平壤】平南道の農山漁民報國式は道農會、道山林會、道水產會、道畜產同業組合聯合會、金組平南支部共催のもとに廿四日秋季皇靈祭の佳き日平壤神社において舉行された

午前七時石田道知事、野世溪內務、金前學務、原田警察三部長を初め道廳各課長職員、關係團體主要者多數が列席、嚴かに執行、同七時十五分から二十五分間に亘る南總督の講話に參列者一同は熱心に聽き入り、式後參列者一同は神社境內を清掃する勤勞報國作業を行ひ意義深き報國行事をなした

實戰さながらの發火攻防大演習
黃海道では十月五日

【海州】黃海道では本年五月廿二日青少年學徒に賜つた勅語を拜し、青年生徒層の心身を鍛鍊し、致練の振作向上を期すると共に行軍力を養成し以て戰時下の體現たらしめるべく來る十月五日から三日間に亘り道內中等學校青訓生を以て所轄合の實戰宛らの發火攻防演習を、秋草亂れ咲く海州郊外に於いて舉行することになつたが參加校は

海州東中學、延安農業、海州高[illegible]、海州西中學、海州商業、明信中學、安岳中學、長淵農業、信川農業、載寧青訓所、安岳青訓

等で、二千餘健兒が出動し南北部で壯烈な攻防戰の一大繪卷を繰り展げることになつてゐる

溺死寸前の老人を救ふ
感心な集配人

【新義州】慶北利川郡出身新義州郵便所集配手文方佑君（二五）は新義州に就職四年半勤續し品行方正、勤務熱心な模範集配手であるが去る十六日午前九時頃、折柄の豪雨をついて郵便配達のため湍河面大下里の人里はなれた地點に差しかゝつた際かすかに救を求める人聲を耳にしたので古城里に通ずる道路を約一丁過ぎたとき八十歲位の老人が河中に陷落し、まさに溺死せんとしてゐるのを發見直ちに水中に飛び込み救ひ上げ瀕死の狀態にある同人を背負つて湍河駐在所まで引返し後事を託してその日の任務を果し[illegible]

自慢にもならぬ
興南邑稅の收納成績

【興南】八月末現在における過年度邑稅その他の收納成績は過般來邑財務當局で集計中であつたがこの程完了した、これによると調査額一八、九九〇圓（八三八〇名）のうち收納額は八、二四七圓（二四九名）で總額は一七四六圓（四一七〇名）未收額八四〇四圓（一、七九、名）となつてゐる、しかして總額として收納率から消した一、七四六圓のうち主なるものは次の通りである（單位圓、括弧內人員）

車輛稅 四四六（四八八）
使用料 隔離病舍 二一六（一六）
戶別稅 二七一（二一九八）
營從手數料 二〇〇〇（一八九七）
雜收入 一九八（三四七）
特別營業稅 一〇三（四九）

一寸風變りなのに家畜の臨飼が一件ある、邑當局で相當慎重に家畜の取立が行はれてゐるものゝ如く考へられてゐる、邑營住宅使用料十二圓の總額計上はどうかと思はれる

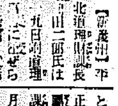
日露役功勞者金翁長逝

【新義州】府內彌生町金鎔振翁（七一）は韓國軍隊龍巖浦武敵隊長時代、日露戰爭に遭ひ複雜な國際情勢に直面して同監視團長金元鳳氏（現仁川府會議員）とはかり同艦はか軍艦一隻、御用船三隻を拿捕して日本海軍に移管し勳績を開き明治四十二年三月勳六等に叙せられ瑞寶章を授けられた日韓併合の功勞者であるが去る十八日逝去、二十日葬儀を執行した

捕へて見れば下僕
煙と消えた千五百圓の束

【大邱】南鮮窯業大邱南町鄭在學氏宅では廿一日午前中同家內で大騷動が起つた、といふのは鄭在學氏が去る十九日現金千五百圓を避突內の金庫に入れ鍵をトろしてあつたが廿一日になつて金庫を開けて見たところ紙幣の束が見えない……では一體誰の仕業であらう？きつと大膽な泥が忍び込んだのに違ひないとの[illegible]同家であつた、一方鄭氏は十九日金庫に金をしまつて後その日から二人の身邊の使者をつれて達城郡公山面にある別莊で靜任したのである、事件發生とともに早速大邱署刑事では擧動不審な右二人の使者を取調べるべく中一人の文段適（假名）を取調べたところ驚く罪狀の第六感は適中、左の如き犯罪事實が判明した使者の文はもう一人の使者李通見（二二）（假名）と共謀の上去る廿日の夜主人鄭在學氏別莊の寢室で熟睡中をねらひ枕元の手かばんに入れてある鍵を盜み出しこれを持つて李通見が本宅に廻り大金を鷲づかみにしたのである事が判つたから二人は不平なく等分したもので李は主人の[illegible]に驚き一散逃走し目下行方不明になつたので同署では各方面に手配捜査中である

「始終愉快だつた」
數々の功績のこし 前田理財課長勇退



【新義州】平北道理財課長前田理三郎氏は[illegible]九日附で願ひに依り退官、二十日附日本鑛業會社北鮮鑛業所顧問として入社、[illegible]道內に留任して[illegible]することゝなつた、氏は鐵山郡の出身大正十一年來道、昭和十二年七月道勵業道課長から拔擢されて理財課長となつたもの、在職二年二ケ月その間金組聯合會の發行を初めとし人材登用の道を開拓し理事會を新設して組合の事務所倉庫の新改築、[illegible]合事務の整理、書記理事の講習會や當外講演等による教化共の範完等々訓練的な仕事をしてをり特に組合職員の向上と和に對しては熱意を以て常に指導して道內金組職員から慈父の如く慕はれてゐた、氏の溫厚篤實な性格は部內からは勿論一般民間からも非常に歡迎され今度の退官は各方面か[illegible]

世界的歌劇とバレーの夕
けふ午後七時釜山公會堂

入場料 一圓・二圓

主催 京城日報社

三下り半

▲……花嫁よりは女給の方がよいと警察署で大喧嘩の新婚夫婦

▲……下關市丸山町髙瀨八郎氏（[illegible]）と上木ますみさん（[illegible]）は何れも假名は本年三月結婚したばかりの新婚夫婦であるがますみさんは未の[illegible]勝ちの生活が面白くなく去る十日家出して大邱の某カフエーの女給となつた

▲……これを知つた岡瑞さん、大切な妻君をつれ歸らねばと遙々玄海を渡つて大邱にやつて來たところますみさんに「あたしや新婚所嫌りません」と駄々をこねるので岡瑞さんも「よしそれなら俺はお前を殺す」と脅迫、遂に警川まで連て來た

▲ところが一方ますみさん、どうしても歸りたくないので廿三日釜山署に保護を依賴したこれを聞いた本田保安主任、どうにかして二人を元の鞘に納めようと色々勸得したが、二人は頑として聞き入れず大喧嘩を始め係員を苦笑させた結果、岡瑞さんも諦めて遂に離婚することになつてケリ【釜山】

病毒によるこの慘害

生命を狙ふ病魔…
內科的疾患の約三割 精神病者の約五割は いづれも病毒が因です

病毒の多くは潛伏性となり大した苦痛もないので兎角捨て置かれ勝ちですが、その結果は實に恐ろしい。

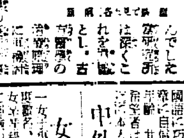
「病毒患者は五十年以上生きない」とか「病毒は十人中一人を斃す」とか云はれて居りますが、實際我國の統計を見ても、直接生命を脅かす心臟病、血管病、神經病、肝臟病等の約三割、精神病者の大半は病毒が原因であるし、盲目の四割以上は性病による眼疾が原因となつてをります。殊に恐るべきは病毒の遺傳により子孫にまで其の害毒を流すことであります。虛弱兒を初め低能兒や不良兒乃至は生れながらの白痴や不具片輪の多くは遺傳毒によるものと云はれて居ります。一寸の不注意は斯うした[illegible]を惹起すのですから、早期手當が如何に肝要であるかゞお判りになるでせう。

頭がボケて軀はだるく 耳鳴り、肩凝りや拔髮に惱み 夜分眠れず手足の痺れ痛む人
先づ血液に御注意

病毒を初め酒精等の毒其の他體內に入つた毒素が排泄されずに溜まつて古方醫學の所謂ふる血となり、血液が滯り血行を妨げますので、種々の症狀が後から後と現はれて來ます。此の場合、其の場所の狀態などで時に合せて[illegible]すと、一時輕快を覺えても間もなく再發するか、又は永年晴らずしづめて五年十年と經ち、忘れた頃になつてから突然驚く恐ろしい症狀を現はし、[illegible]ひとなつたり、又は手足も利かず遂に寢た切りのみじめな姿となつて短き餘生を無爲に暮らさねばならぬ事となりますから、[illegible]できりません。

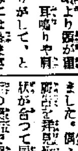
病毒・酒毒のふる血を取れば 頭もハッキリ丈夫になる

ふる血こそ萬病の根原であり病氣の原因ですから、此の原因を取り除けば頭もハッキリ丈夫になつて[illegible]途の不安が一掃されるのでありま す。では何うすればふる血が取ることが出來るか。これについては昔からいろいろと研究されて來ましたが、何らの成績が見られませんでした[illegible]を加へ、更に現代醫學の[illegible]につき實地研究が[illegible]重ねて漸やく効果的なるふる血驅除法の創見に成功しました。



足腰の痺れ痛みが取れ 耳鳴りや肩こりも大變快方へ

岐阜縣山縣郡高富町 田中ヒサ



私は昨年十一月頃より頭が重く、耳鳴りや肩こりがして、とりわけ足腰の冷え痛みには惱まされ一日として暇に暮す事が出來ませんでした。其の間評判の良いと云はれる手當は皆致しましたが、何の効果もなく永い間惱んで居りました。偶々新聞にてフルチ錠の廣告を拜見致しますと餘りにも私の症狀が合つて居りますので、早速取寄せて服用致しましたところ、數日で頭がハッキリして足腰の痺れ痛みも樂になりましたので喜んで續用して居ります。

排毒と順血に
フルチ錠

主効 梅毒 胎毒 脊髓 血管 動脈硬化 中風 半身不隨 心臟 甲狀腺 食慾 喘息 リユウマチス 神經痛 神經衰弱 ヒステリー 頭痛 常習便秘

價 十日分 三圓 廿日分 五圓 五十日分 十圓 家庭用 廿圓（全國有名藥店にあり）

古醫學から再檢討 （四六判美冊子）

無代進呈（ハガキで申込めばすぐ送る）

病毒排除 血液循環とふる血療法

▽[illegible]
▽[illegible]
▽[illegible]
へ、んな症狀の方は是非一讀あれ

申込所 古醫學研究所
東京市京橋區西八丁堀二ノ十一
振替口座東京六五三〇八番 電話京橋(56)二五八四番・二六三八番

京日案內

女子 給仕一名採用 [illegible]本人履歷書持參の事 南大門通三丁目一〇六 東洋火災

女子 [illegible]二名急募 前九時至四時迄に本人來店 黃金町二丁目 丸京株式店 [illegible]

代診 [illegible]

仲居 [illegible]

代診 [illegible]

簿記 [illegible]

電話 [illegible]

電髮 [illegible]

獵犬 [illegible]

中古 [illegible]

タイ [illegible]

特別案內

タイピスト採用 [illegible]

婦人（又は）人を求む [illegible]

大同生命京城支店 [illegible]

女給仕募集 [illegible]

朝鮮郵船株式會社 [illegible]

記者募集 [illegible]

中外商業新報 [illegible]

女店員募集 [illegible]

丸善京城支店 [illegible]

洋裁生徒募集 京城高等洋裁學院 [illegible]

女店員募集 二十四五歲迄の小學校卒業以上にて內地に原籍を有する方に限る 優遇委細面談履歷書持參本店のこと 京城本町 三中井人事係

支局募集 各地に支局ノ設置 [illegible] 大阪時事新報社

興亞建設

生産擴充の國策線に沿ふて 今いる書物 間に合ふ書物

（本社"優良工業圖書目錄"拔萃・この外百數十種在庫・圖書目錄御申込次第無代進呈）

工業品標準規格

第1輯 0.50	第2輯 0.50	第3輯 0.35
第4輯 0.40	第5輯 0.25	第6輯 0.35
第7輯 0.45	第8輯 0.35	第9輯 0.50
第10輯 0.70	第11輯 0.45	（送料各6錢）

合本第一 1.50 ｜ 合本第二 1.60
機械規格 2.30 ｜ 金屬規格 1.10 ｜ 化學規格 1.30

數學・物理・化學

工場實用數學 野村千尋 1.00
工業青年數學 野村勝一郎 1.10
最小自乘法 三戸森彌郎 3.50
溫度測定法 大石二郎 2.80
初級物理化學 立田讓一 1.60
工業物理化學(1) 理博 三宅三郎 3.80

化學實驗法 鈴木格雄 2.20

機械

初級力學 梶原助三郎 田中重芳 1.20
最新力學及材料强弱學 飛永甚治 1.60
材料强弱學 小谷辰之亮 3.00
問題解說・材料强弱學 大久保正夫 2.10
機械工業材料 諸中文一 2.50
限界ゲージ機械設計製圖 城谷 正 4.30
機械設計法（二冊） 小川義朗 上2.80 下4.10
問題解說 機械部分品設計 大久保正夫 2.30
實用機械製圖 服部延春 2.50
最新水力學及水力機械 松村光雄 1.90
實用渦巻ポンプ 上田富三郎 3.00
熱機關 工博 菅原菅雄 1.40

汽罐・汽機（二冊） 飛永甚治 上1.10 下1.60
蒸汽罐（二冊） 工博 菅原菅雄 上3.30 下3.70
最新標準 汽罐の設計 山中秀男 4.30
內燃機關 飛永甚治 1.50
新式自動車教本 上坂正雄 2.00
空氣瓦斯壓縮機理論と實際 藤森敏郎 4.20
設計圖集 輸送機篇（二冊） 原口 通谷 5.60

機械工作

標準機械工作法 田中重芳 飛田・山本 4.20
實修機械工作法 諸中文一 上1.30 下1.10
最新木型工作法 太田正吉 1.60
鑄物本質論 理博 菊田多利男 4.00
鑄物四講 松浦・天利・武内・飯高 1.40
鑄物の造り方 山田邦三郎 0.90
實用鑄造法 澤田政勝 1.90
金屬材料熱處理七講 東京府工業獎勵館 2.20
電弧熔接の實際 山中秀男 2.10
手仕上作業 渡上卯六 1.10

機械實習指導書

機械熱錬工になるまで 吉原鐵夫外三氏 1.50
鍛工法 本阪大吉 1.50
ケガキ法 阿部 寛 1.40
手仕上法 吉原鐵夫 1.60
旋盤工作法 黒澤五郎 1.90
ねぢの切り方 久保義久 石井彦次 1.90
孔と平削作業 今井啓雄 1.70
萬能フライス盤及研削作業 2.50
工場用精密測定法 野村勝一郎 吉原一雄 1.80
電機器工作法 澤 正平 1.20
電機器實驗法 堀川保二 宮崎長藏 1.10

飛行機・船舶

初級航空發動機 神田信雄 1.40
航空發動機の設計 神田信雄 4.00
航空發動機圖集 工業調査協會 4.00
航空計器 理博 佐々木達治郎 2.80
船體强弱學 太田友彌 6.50
船舶修理 清水秀夫 1.80
船舶法規 生島莊三 5.70

電氣

初級電氣工學 河喜多能一 矢幡源三 1.60
基礎電氣工學 吉田光治 2.00
電氣磁氣及電子 可兒英雄 1.20
初級交流理論 梶原助三郎 矢幡源三 1.10
電氣磁氣測定 河喜多能一 矢幡源三 2.80
初級電氣磁氣測定 同上 1.60
電氣材料 幸林良作・澤田吉文 3.70
直流機 長島猿治 1.30
初級水力發電所 深尾 保 2.20
最新火力發電設備 可兒英雄 1.60
架空配電 杉山 務 3.20
電氣應用 吉田甫十 1.30
實用電話學（前） 道田貞治 2.20

採鑛・冶金

鑛床學（上） 理博 木下龜城 4.70
金屬便覽 高橋 務 1.80
金屬材料ハンドブック 石田・堀口 興田・田尻 4.50
金屬材料(1)總論 工博 西村秀雄 5.20
鐵鋼電氣冶金學 工博 向山幹夫 2.20
鐵冶金學大意 鈴木千代藏 1.50
砂鐵 工博 長谷川熊彦 3.20
電氣鍍金 定方金涯 3.10

化學工業

分析化學 理博 大桑琢治 3.80
基礎工業分析 理博 [illegible] 5.00
工業分析法 鈴木格雄 1.60
初級酸・アルカリ・肥料 本間久松 1.00
酸・アルカリ及肥料 庄司 勝 上3.00 下3.20
人造液體燃料工業 伊木貞雄 2.70
滅塵劑及滅塵法 幸林良作 2.60
合成樹脂 工博 杉本俊三 4.00
染料工業化學 理博 柴田林之助 2.60
窯業及印刷材料化學 長口宮吉 5.50
紙及加工紙 村井 操 4.10

土木・建築

應用力學（二冊） 瀬澤和一 上1.80 下1.70
水理學 本間 仁 3.00
土木材料 工博 山內俊吉 2.00
最新測量學 渡邊末太郎 飯田晴二 2.00
最新河川工學 工博 宮本武之輔 1.40
運河 淺野 好 2.80
砂防工學 濱 孚 2.20
鐵道々路新曲線測設表 濱口喜三郎 3.50
平面と曲面の構造 工博 坂 靜雄 2.20
和洋建築構造 山村 弘 2.80
工場建築 平岡正夫 4.00
建築保健工學（二冊） 伊藤正文 上3.50 下2.80

語學

工學フランス語 加藤常二 5.00
自修機械英語 二反田卓松 2.10
獨修指針土木英語 原田千三 1.80

圖書目錄 內容見本 無代送呈　**工業圖書株式會社**　東京・神田・昌平橋際 電話下谷0283・4817 振替東京61717番

製造化學叢書（十四冊）

以下全部 價〇・九〇 送料一〇錢

小栗捨藏著 醸造化學總論
內田俊一著 化學工業と其裝置
小栗捨藏著 工業用水
矢木榮著 工業用燃料
龜井三郎著 蒸發・蒸溜及乾燥
八田四郎次著 濾過及粉碎と其機器
山本洋一著 金屬材料と其耐蝕性
高木誠司著 製藥
西澤勇志智著 有機工業藥品製法
岡宗次郎著 無機工業藥品
武富昇著 硝子及琺瑯
友田宜孝・桑田勉著 醸造及清涼飲料水
下田吉人著 [illegible]品及調味料
伊藤俊男著 製糖
福島信之助著 寫眞化學及寫眞用藥品
井上・芳賀著 陶器及磁器
山本信行著 セメント及人造石

岡 俊平著 電氣化學製品 價〇・七〇
安藤・井上 春成秀雄著 [illegible] 價〇・七〇
市川良正著 アスファルト及其製品 價〇・七〇
中西健治著 硝子及其加工法 價〇・七〇
高原知義著 珪藻土製品 價〇・七〇
柒谷 發著 パルプ及製紙 價一・〇〇
柿木義男著 空氣よりの製品 價〇・七〇
石橋正樹著 塗料及塗裝 價〇・七〇
三好彰三著 リノリウム及油布 價〇・七〇

永井彰一郎著 煉瓦・瓦・タイル及耐火物
村上・永井彰一郎著 石灰・石膏及プラスター類
榎本修二著 陶磁器
西澤勇志智著 香料及香粧品
松本・小倉 純三・正平著 顔料・塗料及インキ
藤木經明著 染料及中間物
菱山衡平著 精練・漂白及染色
祖父江 寛著 人造絹絲
內田正次郎著 石炭・コークス・木炭及泥炭
香坂要三郎著 石炭ガス及工業用ガス
山本研一著 石油及天然ガス
桑田 勉著 ゴム及ゴム製品
平野・澤口 恆一・茂著 樹脂及漆器
中村三男著 油脂及其製品
三輪次郎著 石鹸及グリセリン
山本祐德著 火藥・花火及マッチ
満本 識著 皮革及レザー 價一・五〇
山田 櫻著 化學兵器 價一・五〇

戰時下待望の書！ 製造化學全般の縮約文献

發兌 東京市神田區駿河臺 電話神田1518・2624 振替東京46074 合資會社 **共立社**

實用工學書の白眉として全く滿足激讃の書

最新 改版 **工事請負便覽**

畑中健三著 價五・五〇 送料〇三 菊判七二〇頁

[illegible]

工事見積と其價格（各種） 畑中健三著 價三・五〇 送・一五
最新 工事請負實務 畑中健三著 價一・八〇 送・一二
施工要覽（鐵筋コンクリート・土木建築） 畑中健三著 價四・〇〇 送・一五
コンクリート作業必携 野澤房敬著 價三・〇〇 送・一二
混凝土用型枠 實用實例 野澤房敬著 價二・〇〇 送・一五
地下道と地下室 相澤時正著 價三・〇〇 送・一三
隧道施工法 渡邊貫著 價三・八〇 送・一三

土木工學便覽 全二冊 長崎敏音 價八・〇〇 送・六〇
必携 測量 實用曲線表 附和曲線及緩和曲線 百瀬學士 價一・八〇 送・一五
塗料及塗裝法 清水正雄 價三・五〇 送・三〇
實習塗工法 清水正雄 價一・八〇 送・二〇
健康住宅設計圖案集 大垣社撰 價三・八〇 送・二〇
西洋住宅百圖 正圖 遠藤於菟 價各五・六〇 送各・〇〇
日本建築詳細圖 全四 遠藤井出 價各一・八〇 送各・二〇

中野弘策著
鐵鋼の組織及熱處理 價三・三〇 送・三〇
金屬學初歩 （機械材料） 價三・〇〇 送・三〇
鐵鋼の知識 （に必要な） 價一・五〇 送・一五

大倉書店 東京市日本橋茅場町 振替東京二三八

機械工學書類

材料力學 二卷 片山健次郎・北畠顯正共譯 各二・五〇 〒・三〇
工業用材料 四卷 淺川工學博士外三氏共譯 各二・五〇 〒・三〇
航空流體力學 二卷 川昌譯 各二・五〇 〒・三〇
機械要素 二卷 松田正秋譯 各二・五〇 〒・三〇
工業振動學 二卷 谷下市松譯 各二・五〇 〒・三〇
工業熱力學 二卷 川下研介譯 各二・五〇 〒・三〇
內燃機關 五卷 林寸雄德共譯 各二・五〇 〒・三〇
蒸氣原動力 二卷 高瀬讓・安入共譯 各二・五〇 〒・三〇
蒸氣タービン 二卷 栗山東八・高橋譯 二・六五 〒・三〇

金屬工學書類

工業用鋼鐵 上下 三島德太郎譯 四・五〇 三・八〇 〒・三〇
粉末冶金學 高橋鍋太郎譯 二・五〇 〒・一〇
特殊鋼 川崎正之譯 四・五〇 〒・三〇
マグネシウムと其の合金 チュラルミンの熱處理法 安・田尻秀男譯 二・五〇 〒・一二
金屬電弧熔接 岡田基一譯 二・五〇 〒・一〇

土木建築書類

彈性體の力學 井坂富士雄外二氏共譯 四・五〇 〒・六〇
應用彈性學 山岡包郎譯 六・五〇 〒・六〇
基礎工 上・中・下 太田尾廣治外二氏共譯 各四・五〇 〒・六〇
土壓及地盤の支持力 鶴岡鶴吉・瀬山善藏共譯 四・五〇 〒・六〇
鋼橋の理論と計算 上下 奥田秋夫譯 各三・五〇 〒・六〇
近世道路工學 南保賀譯 五・八〇 〒・六〇
都市計畫最近の進歩 五十嵐醇三譯 四・五〇 〒・六〇
骨組の力學 上下 小野薫譯 各五・五〇 〒・六〇
鐵骨構造 上下 池部宗七譯 各六・五〇 〒・六〇
鐵筋コンクリート構造 二見秀雄譯 六・五〇 〒・六〇
コンクリート總覽 濱田工學博士・工學博士譯 六・五〇 〒・六〇
冬のコンクリート 工學博士 濱田稔譯 一・八〇 〒・三〇
挫屈理論 仲威雄譯 五・五〇 〒・六〇

發行所 東京・小石川 株式會社 **コロナ社** 振替東京二四八四番
大取次 滿洲 新京 大阪屋號書店 東京 大東館 詳細圖書目錄申越次第進呈す

坂静雄著 モダーン商店建築設計圖集 菊判 五十枚 定價四圓 送料二十四錢
元満洲工業專門學校教諭・福岡幸一郎 共著 建築並設備工事用語 菊判 四九四頁 定價二圓 送料十四錢
渡邊義雄著 建築電氣設備 菊判 一五〇頁 定價二圓 送料十四錢
柳町政之助・曾根田又雄共著 建築設備（暖房・換氣・衛生・水道） 菊判 二三九頁 定價二圓 送料十四錢
吉田全三著 西洋建築構造 菊判 二四〇頁 定價二圓十八錢 送料十四錢
中西由遊著 和洋左官の知識並彫刻手引 菊判 二〇〇頁 定價二圓 送料十四錢
佐久間田之助著 日本建築工作法 菊判 三二八頁 定價三圓 送料十八錢
小林政一・天羽馨共著 建築施工法 菊判 三五七頁 定價三圓 送料二十四錢
吉田全三編 建築設計製圖 菊判 三五一頁 定價三圓 送料二十二錢
奥田芳男著 建築計畫 菊判 三八四頁 定價二圓五十 送料十七錢
坂田秀太郎著 塗工材料及塗仕上法 菊判 三七二頁 定價二圓十五 送料十四錢
吉田全三編 實地指導建築材料 菊判 三九頁 定價二圓 送料十四錢
佐久間田之助著 さしがね使用法（規矩術） 菊判 九七頁 定價一圓 送料八錢

東京市麴町區富士見町二ノ二 振替東京九五五九 **吉田工務所出版部**

全日本工學書の即賣陳列

長期建設 **工學書特別陳列會**

新京市豐樂路・大連市連鎖町 奉天市大和區春日町 京城府本町一丁目

工學書出版協會主催

會場 新京・大連・奉天・京城 **大阪屋號書店**

會期 九月十五日より十月十五日まで

金銀探鑛法

理學士 河田英著 四六判・洋布裝・函入 三百餘頁 價二・五〇 送〇・八

本書は如何にして金鑛を發見し、鑑定し、評價するかの方法を通俗的に平易に說明したもので、知識を有しない人々にも手取り早く讀めば直ちに應用出來るやう施した實用向きの快著である。偶〻產金獎勵規則等三十頁に亘り新規追加を為したのである。

理學士 內田義信編 四六判・洋布裝・函入 五百餘頁 價三・五〇 送〇・八

[illegible]

金屬原料鑛物を始め燃料及有機藥品用鑛物、肥料、工業用鑛物、寶石類、合稀有元素鑛物、鑛床、地質、岩石、鑛物の物理性、化學性、吹管分析、結晶形態、鑛物の鑑定表或は又滿洲、北支、中支の鑛物資源までも詳細に解說しあるは確に時機を得た好著である。而して新鮮なる表類、多數の圖版は理解を容易ならしめてゐる。

書名	著者	定價	送料
實驗礦物地質學 上・下卷	福田 連	二・九〇 二・七〇	・二
地形圖の研究	福田 連	一・四〇	・一〇
工業礦物岩石學	內田義信	二・七〇	・一八
化學實驗礦物鑑定	小岩井・佐藤	二・五〇	・一八
石炭と石油	村田 和也	二・五〇	・一八
基本及標準 工業分析法	河村 文一	四・八〇	・二
最新 定性分析化學	河村 文一	二・七〇	・一八
定性 分析化學入門	河村 文一	二・二〇	・一八
元素原料鑛物	鈴木廉三九	四・八〇	・二三
基礎 電氣磁氣學	藤井 賢一	二・六〇	・一八
蓄電池性質取扱法	根本忠次郎	二・二〇	・一八

東京市澁谷區代々木初臺町六七 振替口座東京三四三七二番 **昭晃堂**

講新 受驗 試遞（全十一卷）

執筆者 遞試第一種合格者及有資格者
體裁 A列五番型並製本 各卷約300頁、尙最新知識を補ふため随時「補講」を續刊
入會金 70錢拂込めば會員之證（11卷の割引換券）を送ります。（補講は特價なし）
會費 會員之證と引換に各卷特價 1.70、送料.15（全卷一時に求めなくても構ひません）
全卷一時拂特價 17.00、送料.98（入會金共）
會員外 各卷定價により分册賣

	著者	書名	分冊定價
1.	木下匡博著	電氣理論	1.90
2.	須田國雄著	電氣磁氣測定	2.30
3.	大石聰二郎著	電氣機器（一）	2.10
4.	髙田勇次郎著	電氣機器（二）	2.35
5.	宇野幸一著	電力傳送	2.20
6.	渡邊信一著	電氣法規解義	2.30
7.	伊藤義雄著	電燈・電熱	2.35
8.	伊藤義雄著	照明計算	1.90
9.	吉松氏吉著	水力發電	2.00
10.	吉松氏吉著	火力發電	1.95
11.	長島俊治著	電鐵・蓄電池	2.15
補講	髙田勇次郎著	變壓器誘導機	1.60

新興基礎電氣工學

電氣とその作用 價一・八〇 送・二
眞空工學 價一・九〇 送・二
誘電體論 價一・五〇 送・二
電子管（一） 價一・〇〇 送・二
電子管（二） 價二・〇〇 送・二
音響工學 價二・〇〇 送・二
電氣化學及電氣滲透 價一・五〇 送・二
氣體中の放電 價一・八〇 送・二
高電壓現象 價二・〇〇 送・二
電子管（二） 價二・二〇 送・二
電子管（三） 價二・二〇 送・二
電氣と高周波 價二・〇〇 送・二
壓電氣 價一・二〇 送・二
特殊電氣同路 價一・〇〇 送・二

最新電氣通信工學

有線電信 價四・〇〇 送・二
有線電話（一） 價三・三〇 送・二
有線電話（二） 價二・〇〇 送・二
無線電信電話（一） 價二・三〇 送・二
無線電信電話（二） 價二・七〇 送・二
無線電信電話（三） 價二・二〇 送・二
無線電信電話（四） 價二・五〇 送・二
特殊通信工學 價二・四〇 送・二
高等數學 價三・八〇 送・二
交流理論 價一・五〇 送・二
對稱座標法解說 價一・〇〇 送・二
交流發電機 價一・九〇 送・二
非同期推相機 價二・〇〇 送・二
誘導電動機及其應用 價二・五〇 送・二
整流器 價一・三〇 送・二
蓄電池 價一・七〇 送・二
電車 價一・〇〇 送・六
電力應用講話 價〇・六〇 送・六
電氣工作物規程 價〇・二五 送・六

電氣・機械・土木・建築其の他工業全般の圖書及雜誌をすべて取り揃へ御希望の書は即座に御用立て致します。また計算尺・製圖器械等も取扱つて居ります。工學圖書と雜誌の御用は常に弊社を御利用下さい――（目錄進呈）

オーム社 東京市神田區錦町三ノ一 振替東京20018番　大阪市北區堂ビル四〇四 振替大阪69205番

採鑛必携

江川三男治編 大形文字入並製函入 三六八頁 三六版 定價二・三〇 送料〇・〇九

採鑛技術者の實地作業に際し心得べき一切の事項を實務本位に懇切且つ簡單明瞭に說く。各種計算法も迅速正確を期して專ら實用を旨とした。蓋し絶好のハンドブックである。

知進社編 七桁對數表並に計算尺使用法 菊判 裝釘 六〇頁 定價〇・三〇 送料〇・〇六
村田榮太郎著 萬能旋盤ねぢ切り換歯車表 定價〇・三〇 送料〇・〇九
吉原鐵夫著 JESに據る機械製圖の見方と引き方 增補 定價〇・八〇 送料〇・一二
吉原鐵夫著 實地工作法 見習から機械師になるまで 增補改訂版 定價〇・三〇 送料〇・一二
山口 慶著 ミリング作業法手引 定價〇・三〇 送料〇・一二
前崎鎮一編 機械工業ハンド・ブック 定價〇・三五 送料〇・一四
吉原鐵夫編 精密測定器及測定法 附工作要覽 定價〇・二〇 送料〇・一五
吉原鐵夫著 最新旋盤及ミリングマシン作業法 定價〇・三〇 送料〇・一五
山口 慶著 技工必携 定價〇・一〇 送料〇・〇九

今井承雄著 旋盤實地工作法 定價〇・三〇 送料〇・一五
吉原鐵夫著 自在用 工業便覽 定價二・二〇 送料〇・一五
知進社編 必携工務員 實用便覽 定價一・八〇 送料〇・〇九
吉原鐵夫著 ネヂ切の極意 定價〇・二〇 送料〇・〇六
貴田鎮一著 工務員必携便覽附工業用語 特價〇・四〇 送料〇・〇六
工學士 貴田鎮一著 必携工務員 工作要覽 特價〇・四〇 送料〇・一二
知進社編 機械工作法實習指針 定價二・〇〇 送料〇・一二
工學士 貴田鎮一著 工業用語と略解 定價〇・二〇 送料〇・一〇
後藤朝太郎著 文字行脚 定價三・八〇 送料〇・一三

發行所 東京市神田區神保町二丁目四十二番地 振替東京六〇五九〇番 **知進社**

土木工學ポケットブック

山海堂出版部刊行工學書　御申込次第圖書目錄

內務技監 工學博士 中川吉造先生監
鐵道省 工學博士 久保田敬一先生修
土木工學ポケットブック編纂會編纂

定價 金二十圓 上下二卷 特製菊判四千頁 送料 內地四十五錢 外地七十五錢

土木工學全般に亘る、綜合的ポケットブックの刊行は、實に久しきにわたつて要望せられたが、故東京府土木部長 來島良亮氏主唱の下に、帝大教授、內務鐵道兩省技師七十一名の苦心編纂により、七ケ年の歳月を要し遂に完成せる、一大集成である。

――堂々たる本書の內容――

一 編 數學
二 編 應用力學
三 編 水理學
四 編 水文學
五 編 土木測量
六 編 測量
七 編 土木材料
八 編 コンクリート及鐵筋コンクリート
九 編 土工及石工
十 編 基礎
十一編 土壓及擁壁
十二編 堤堰
十三編 耐震構造
十四編 河川
十五編 砂防
十六編 發電水力
十七編 港灣
十八編 上水
十九編 下水
二十編 道路
廿一編 道路構
廿二編 鋼橋の工作及架設
廿三編 軌道及鐵道
廿四編 鐵道線路選定
廿五編 鐵道橋
廿六編 鐵道隧道
廿七編 鐵道停車場
廿八編 鐵道運轉及保安設備
廿九編 停車場
三十編 高速鐵道
卅一編 索道及軌道
卅二編 航空港
卅三編 都市計畫
卅四編 建築構造
卅五編 土木機械
卅六編 土木行政
卅七編 工事執行方法

東大助教授 工學博士 福田武雄著 **鐵筋コンクリート理論** 四六倍判 六三〇頁 定價 七圓五十錢 送料 二十二錢

本書は理論的方面の缺陷を補足し、今まで取扱はれなかつた問題の解法を示すと共に今まで全然別個なものと考へられてゐた鐵筋コンクリートの理論を、一般の應用力學の立場から眺めて、兩者と之等との間の關係を密接にすることに努めた。第一編材料篇に於いては材料の性質を說明し、多くの實際の結果を利用し、第二編鐵筋コンクリート部材の力學、第三編構造論についてはその宗璧を期した。本書は類書中の理論的最高峰を目指した力作の名著である。

京大助教授 工學博士 棚橋諒著 **鐵骨構造學** 四六倍判 三一〇頁 定價 四圓五十錢 送料 二十二錢

最新刊 本書は我邦鐵骨構造學に關する一切の部門を詳細且つ理解し易き様に記述し、鐵骨構造學邦文最高の定本として專門學校程度以上の諸學校の參考書乃至教科書、現場に活躍する技術者諸君の參考文献として、蓋はされたものである。

東大助教授 工學博士 福田武雄著 **工業數學** 菊判 五二〇頁 定價 三圓八十錢 送料 二十二錢

數學は技術者にとつて最も重要な一つの武器であり、之を正當に理解し之を自由に驅使することは技術者の具備すべき一要件である。本書は數值計算より微積分に至るまで凡そ技術者にとつて必要と思惟される數學の各部門について其の基礎的理論と工業上の應用とを闡述したものである。例題としては工業上の各種の應用問題を掲げ、卷末には設計又は計算に必要な諸種の表を集録してある。

技術者必携 **道路便覽** 內務技師 工學士 末松榮著 三六判 三三〇頁 價三・〇〇 〒一四

本書は著者が多年の經驗により斯界を有を技術者に最も適する様道路構造令全細則に準據して著はせるものである。

適題 解說 **水理學提要** 東京帝國大學助教授 工學士 本間仁著 菊判 二二〇頁 價一・二〇 〒一〇

工學の諸學科の中でも、應用力學、水理學等は特に實際に自ら例題を解いて見なければ充分なる理解を得る事は困難である。本書は學生、技術者に適する様懇切丁寧に說いたものである。

東京府立實科工業學校教諭 小山喜久男著 **建築構造學** 菊判 二六〇頁 價一・八〇 〒一四

本書は建築學會の改授科目に準據し中等程度を目標として建築構造力學の基礎理論とその應用とを詳述せるもの。

興亞院技術部長 東大教授 工學博士 宮本武之輔著 **災害讀本** 菊判 一四〇頁 價一・二〇 〒一〇

國庫補助災害土木工事の全貌を詳述せる內務省並に府縣職員待望の書出づ！

內務省技師 工學博士 加藤誠平著 **橋梁美學** 新四六倍判 一四〇頁 價三・五〇 〒一四

本邦最初の橋梁美學書にして、正に日進月歩の我が橋梁技術界の動向に適合し、明日の橋梁界に指針を與ふ可き世界の最高水準を行く姿態版にして明解なる理論と、構雅なる實際問題の解析は廣く內外の實例に就きて、懇切なる說明餘す所なし。

東大教授、工學博士 關信雄著 **實用測量法** 菊判 二三七頁 價一・二〇 〒一四

本書は中等程度の實業學校に於ける測量教科書たらしめんことを主眼とし併せて實地從業者の智識補充の參考書として編纂したものである。

發行所 東京市神田區神保町二丁目 振替東京二一六九一番 **山海堂出版部**

御久方振りに
きのふ御歸鮮遊ばさる
李鍝公妃殿下

李鍝公妃殿下には御嚴父の御病氣にあらせらるる故朴泳孝侯爵の御見舞のため東京御邸付假出事務官、五味女官を隨へ、廿四日午前七時卅分京城驛着列車で御入城あらせられた、驛頭には[illegible]朝鮮貴族婦人らと御挨拶を交はされつつ[illegible]京城驛長の御案内で貴賓室に御少憩の後同四十五分御[illegible]はしく自動車で御本邸に向はせられた【寫眞＝京城驛御着の李鍝公妃殿下】

ニッポン號 リマに安着

【リマ廿三日同盟】廿三日午前六時卅五分コロムビアのカリを出發した世界一周機ニッポン號は同日午後二時四十二分（日本時間廿四日午前四時四十二分）ペルー首都リマに安着した

お蔭樣で大賣行の 婦人倶樂部編物號
編物大全集が一冊、毛糸の再生と編物の洗ひ方、染め方、繕ひ方が一冊、無料型の本が一冊、三大附録つき婦人倶樂部が大評判。

禍を轉じて福に 旱害克服の誓ひ
農山漁民生業報國日 全鮮一齊執行

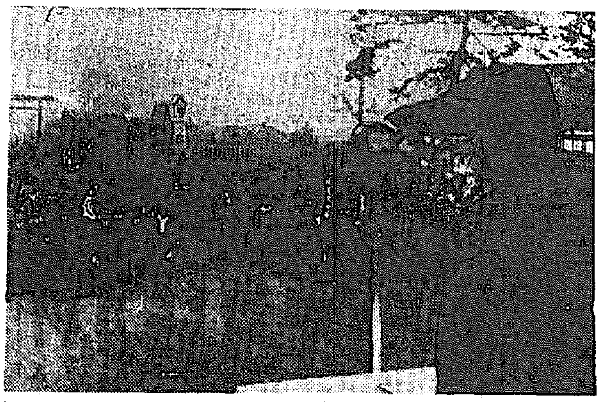
旱害[illegible]浦々にまで自力更生して旱害を克服し、與へられた生業報國に邁進せんとする第三回農山漁民の生業報國日は二十四日全鮮一齊に行はれたが、この日京城においては朝鮮農會、朝鮮金融組合聯合會、朝鮮山林會、朝鮮漁業組合中央會主催のもとに大野政務總監をはじめ湯村農林局長、甘蔗京畿道知事、高橋京城府尹ほか關係各官廳、團體代表者、京城府民等二千餘名參集して午前七時から朝鮮神宮廣場において盛大に報國式を嚴かに執行した

式は神宮祭官の修祓から始まり、主催者を代表して朝鮮山林會長湯村局長恭しく玉串を奉奠して拜禮を終れば、一同平伏して宮城を遙拜、國歌合唱に國威を揚げ、聖戰將兵の武運に對し一分間の默禱を捧げたのち

大野政務總監は 歐洲動亂に心を奪はるることなく、足元を顧みて聖戰の目的貫徹に邁進しなければならぬ、殷賑の大戰を夢見て思惑、投機に回らんとするが如きは甚だ憎むべきものである

と訓辭して別項の如き閣下の全鮮農山漁民に對する訓話を放送した、この訓話はＤＫのマイクを通じて全鮮に中繼放送された

ついで朝鮮農會長松本誠氏が主催者を代表して宣誓文を朗讀して銃後の結束と旱害克服を神前に誓つた、さらに朝鮮金融組合聯合會長松本誠氏の主唱によつて皇國臣民の誓詞を齊唱したのち一同萬歳を三唱、同七時五十五分式を閉ぢた、式後參列者一同各班に分れて勤勞奉仕隊を作り神宮境內の芝生の手入れをはじめ松の枯枝整理ほか除草等約一時間に亙つて勤勞作業を行ひ同九時過ぎ散會した【寫眞＝朝鮮神宮大前に於ける農山漁民報國式典】



[illegible]列擧中には今回前線視察を持して[illegible]視察[illegible]なる動向を示し其の赴く所は、正道と[illegible]

政務總監訓話

農山漁民報國日は去る昭和十二年事變勃發と同時にその『第一回』を實施せられてより回を重ぬること茲に三回、その間朝鮮農會、朝鮮金融組合聯合會、朝鮮山林會、朝鮮漁業組合中央會等主催團體の努力は克く事變下に於ける農山漁民の生業報國の赤誠を益々鞏固ならしめ、關係官民の協力を一層緊密ならしめ、以て戰時體制下に於ける半島の大局に寄與に著大なる效果を齎し來つたのでありまして、この時宜に適せる施設に對し主催者並に關係者の勞を深く多とする次第であります、惟ふに、近時內外の情勢並に帝國[illegible]にして、半島に在りては特に今次米作の旱害に際會し、帝國の將來、半島の前途、洵に容易ならざる重大時局に直面し官民の一層緊密なる協力と努力とを要するものありと認めらるるが故に此の機會に卿下特に『留意』すべき一、二の點に付申し述べ各位一段の奮起を促したいと思ふ、先づ其の第一は歐洲動亂に心を奪はれ脚下の責務を忘れてはならないことである、御承知の如く獨波間の紛爭は遂に歐洲二大陣營の各國を驅つて干戈相見ゆるの事態に立ち至らしめたのであるが、其の後情勢の推移を見るに、獨[illegible]

信義を重んずる我が國民の到底想像も及ばぬ所であつて、一度手を翻せば何時如何なる變轉を見るやも測られざるとは既往の歷史や現實の事態が克く之を證明して餘りあるのである、吾人は宜しく斯の如き紛々たる國際情勢に心を奪はるることなく『飽く迄』も冷靜沈着事態を正確に見極め能く脚下を顧み、孜々として、己が銃後の責務に專念すべきである、世上或は往々にして嘗ての世界大戰當時の幻想を追ひ、投機、思惑等に趨らんとする者あるが如きも、實に思はざるも甚しく幾多殉國の英靈、前線將兵の艱苦に對し相濟まぬ次第と申さねばならぬ、農山漁村の民衆に對しては以上の趣旨を充分徹底せしめ一層國民精神の昂揚、生業報國の一途に邁進せしむるやう不斷の啓導に努めなければなりませぬ、第二は今次聖戰の目的貫徹に協心戮力、益々不退轉の努力を竭くべきことである、支那事變は御承知の如く、御稜威の下、既に滿二年を越え、皇軍の威武と、銃後國民の不撓の努力とに依り大陸の要域に今や皇道遍く民生甦り、嚮に蒙疆聯合自治政府確立せられ又『近くは』支那中央政府の樹立實現を見んとし多年の苛斂誅求に荒れたる曠野、戰禍の巷も今や沃野、資源の寶庫として皆々たる復興の聲を傳へ東亞新秩序建設の大業は、着々として進捗を見つつあるのでありますが、抗日蔣政權は、今尙邊境に蟠踞を保つて長期抗戰の夢に飽くなき策謀と蠢動を續けつつあるのみならず、一面之が背後に在つて常に東亞に禍心を藏むソ聯は滿ソ蒙國境の停戰協定に一時其の鉾を收めたりとは謂へ、何時如何に變轉して其の本來の舊觀を表はし來るやは全く測り知るべからざるものがあり、殷將反日を賭け來つた英國將來の態度と共に須臾の偸安も許さないのでありまして、此等東亞新秩序建設の前に橫はる凡ゆる禍根に對しては之が芟除排擊に更に一段の努力を傾倒致さねばなりませぬ、今次勃發せる『歐洲の』動亂は一面支那事變の處理に天與の好機とも認めらるるが故に、銃後國民は此の際更に事變に對する認識と覺悟とを一層新にし物資の制限、經濟統制等戰時體制強化の前にはあらゆる不便、不自由も甘んじて之を忍ぶは勿論、堅忍持久、不退轉の心構を一層堅固にし以て今次聖戰の目的貫徹に邁進致さねばなりませぬ、農山漁村の民衆に在りては不斷見聞乏しき關係上動もすれば事變の推移に對する認識充分ならず、從て之に對する心構へに弛緩が生ずる者なしとせざるを以て之が啓導に付ては特に各位一段の留意を望む次第である、第三は今次旱害の克服に關係官民全力を傾倒し一體となつて邁進せられたいことである、今次旱害の狀況は畏くも天聽に達し畏くも御救恤の資を下し賜はると共に特に侍從を『御差遣』遊ばされ具に災害地の實情を御視察せしめ賜はるの御仁慈を拜し奉つたのでありまして半島民衆の上に注がせ給ふ大御心の程拜するだに畏く半島二千三百萬同胞と共に只管恐懼感激に堪へない次第であります、今次の旱害の地域、程度に於て所謂以來未曾有のものであり、物心兩面にかて農民の生活、經濟に及ぼしたる影響の甚大なることは各位御承知の通りである、時局下兵站基地たる重大使命下に國民食糧の增產確保、各種國防資源の增殖に營々として專念しありし農民の上に斯の如き災禍の來ることは、人力の以て如何とも爲し能はざる所とは申し乍ら洵に遺憾の極みでありまして、之の救濟は半島統治上よりは勿論國家的見地よりするも刻下喫緊の要務である

即ち一日も速かに『罹災民』の安定、並に農業生產力の恢復を企圖することに關係官民を擧げて全力を傾倒しなければなりませぬ、而して今次災害克服の根底をなすものは生產報國精神に基く民衆自體の奮起努力と關係官民の協力一致の精神とである、民衆自體が直に克く現下の重大時局を認識し、皇國臣民たるの自覺に燃え今日の災禍を天の試練と心得益々各自の生業にいそしみつつ、指導的立場にある關係官民亦克く半島民衆の上に注がせ給ふ大御心を心として、罹災民の撫育啓導に努め奉公の誠を捧げ眞に官民一體となつて災害克服に邁進致しましたならば必ずや禍轉じて福となる大道は自らそこに拓け、兵站基地たる半島農村銃後の責務遂行に支障なきを期し得ると思ふのであります、これ即ち半島民衆の叡慮を安んじ奉る所以であり、又最先務急の『要務』であります、本件に關しては各位指導關係者の格段の奮起努力を切望して已みませぬ、之を要するに現下帝國の國際的地位と半島の地理上[illegible]の責務は更に一層加重せられ半島亦容易ならざる災禍に逢着し眞に官民總動員、總努力を要する秋である、而して半島今次の旱害はこれを多數の子弟を戰場に送りて犧牲甚だ少からざる內地農村の實情を想ふ時、國家多端の秋に際し聊か不測の苦難を味ふも亦天の試練と解釋するの餘地あり、宜しく今次聖戰究極の目的に鑑み國民總奮起の秋なるを腹に銘じ、自主獨往相倶に起つて此の難局の打開、災害の克服に邁進するやう一層民衆の啓導に努められたいのであります、幸ひ半島農山漁村に於ては既往數年來實施し來つた農村振興運動の業績訓練を基底として『時局に』即應して貫徹せる國民精神總動員運動の成果の浸透せるものあるが故に之等の力の發揮活用並に兩運動の擴充強化に努め以て民衆の時局到達、災禍克服の源泉と致されたいのであります、茲に各位一段の奮起を望み訓話と致す次第である

昭和十四年九月二十四日

朝鮮總督府政務總監　大野綠一郞

上海の半島同胞
近く鮮滿視察に歸鄉

【上海特信】事變下、異鄉にあつて故國日本のために幾多の貢獻をなし遂げた上海居留民朝鮮人會ではこのほど會長李甲寧氏を團長として鮮滿視察團を組織、廿六日上海を出帆して青島、大連、新京を經て滿洲に入り、更に鮮滿、金剛山に至り、六日午後一時五十五分京城驛着、八日午後十一時十分京城驛發、平壤に向ひ、十六日再び釜山に戻つて、十八日上海歸着の豫定で各地を視察することになつた、一行の顏觸れは左の諸氏である

◇團長李甲寧◇副團長[illegible]國貞幸[illegible]、[illegible]、李[illegible]、[illegible]、文承詩、鄭榮模、[illegible]、金剛河

山西の秋空へ
ああん―と口開けて
齒科治療奉仕班に 勇士ら大喜び

【潞安にて森特派員】わが○○部隊から齒痛を驅逐しようと意氣込んだ齒科治療奉仕班が京城から戰地に到着した、京城櫻井町二ノ一五一の黑澤嘉一氏を班長とする三坂通の吉治一男氏、黃金町二の宮月茂氏、これに開城府大和町の渡邊道夫氏の一行四名である

硝煙がうち續くと不思議にも齒をいためる者が多い、齒痛に惱む兵隊さんもひとしい顏をゆがめ痛い〳〵と頰をかかへる、これを聞いた一行はわが○○部隊の勇士たちを苦しめるこの齒を掃蕩せずんばと自費で一萬人分の藥劑器械と治療材料を用意して戰線に馳せ參じたのである、到着するや直ちに翌日から徹底的な治療を開始し各部隊の要請で少數ながら二班に分れ、班長黑澤氏を第一班、吉治、宮月、渡邊の三氏を第二班に編成し、第一班は城內に止り、第二班は城外に[illegible]でピカ光る[illegible]道を[illegible]ましく出發した、十[illegible]ごろまで約五十日間滯在して齒痛を一掃することになつてゐるが勇士たちはひげの顏を山西の秋空に向け、ああんと口を開いてうれしく治療を受けてゐる、[illegible]黑澤一氏は[illegible]召されて戰線で働けないので何かわれ〳〵で出來る御奉公をと思つてゐましたが、兵隊さんに齒痛が多いと聞いて知友と語らひやつて來ました、どうも戰野では生の野菜類や果物を食べられないためかヴイタミンＣの缺乏による口中の荒れや齒槽膿漏の症狀で苦しめられてゐるやうです、原因を大いに研究すると共にこいつを根こそぎにやつつけたいと意氣込んでゐます【寫眞＝齒科醫奉仕の診療ぶり】

蛇の目ミシン
東京 京城本町二丁目八十八番地
帝國ミシン株式會社
直營分店全鮮七十ケ所

忍び込みでは無く 巧みに塀を越えて
これは障碍物繼走競技

この寫眞は[illegible]みに塀を乘越えた[illegible]と思はれるが、これは廿四日京城運動場で開かれた明治神宮大會朝鮮豫選、朝鮮神宮競技大會京城豫選、[illegible]陸上競技大會種目中の障碍物繼走競技の一部である、即ち戰時下に[illegible]日本に[illegible]登場した[illegible]競技なのである

制限の罰ひもなかしつかと結んだゲートル姿の若人たちが號砲一發、脫兎のやうに出發、まづ網の下を潛つて次は中支戰線のクリーク渡りに似た高さ一米半の[illegible]一本橋を渡る、これを突破すれば一難去つてまた一難、こんどは塀の乘越えだ、その高さは四米もある、不斷の訓練に馴れた京商生は一氣に跳越えたが、仁商生はなかなかうまくゆけない、攀ち登つては落ち、落ちては攀ち登る汗だく〳〵、まさに七轉八起の氣概だ、ちやうど八回目で漸く成功、次は最大難關、敵前渡河ならぬ水堀ハードリングだ、溝鼠のやうに全身はびつしよ濡れ、死物狂ひで頑張つてくこゝでバトンを次の走者に渡すのだ、この一人分の走距離がざつと五百米であることの戰力增强競技は來る十一月東京で開かれる明治神宮體育大會に新しい種目として加へられたが、朝鮮では最初のことで、主催側全朝鮮陸上競技協會ではこの日素晴した好成績に喜び勇んで、今後ともどし〳〵新しい種目を創案して明日の日本を背負つて起つ若人のため獎勵したいといつてゐる【寫眞＝京商選手の塀越え】

合理的な節約へ
白米廢止一本槍
『持てる國』日本

それからもう一つ、案外世間で無關心に見逃されてゐることがある、それは勤儉貯蓄とか勤儉力行とか勤儉治產とかいふ言葉があるが、これは『平和時代の』言葉である、非常時にはもうした平和時代の言葉はあてはまらない…といふのは勤といふ字は積極的であるが儉といふ字は消極的だ、つまり平和の時代には先の文字が強調で後の文字は消極的になる、しかし非常時にはさうはいかない、消極が先にくる、畏くも下し給へる國民精神作興の御詔書の中にも『儉勤敦厚』といふ立派な言葉がある、兵を受けたときには先づ『消費節約が』大事で、それから働くことにしなければいけない、といふのは働く者にそれを作れ、米を作れ、米を作るまでに先づ節米をする、節食をする、節食をやる、米の一つぶでも殘すくせをつくつて、それから增產をするといふことにならなければいけない、いままでの物資節約では建設は出來ない、食物だけはどうやら自由にやつてきた、つまり衣食住のうち住居と着物は統制されてゐたが、眠り食物のみは放任されてゐたのである、しかしもう『この上放漫』にすることはよくない、今こそ思ひ切つた節約に出なければならない、そして節約はあく迄も合理的な節約、合理的な節約でなければならぬ、合理的な節約には先づ白米廢止の一本で押し通せばよい、節食については[illegible]な點もある、たとへば營養に苦しんだ結果であるかも知れないが、食物があるとき、うんと喰へといふんで、どうか食ひつたきをするといふことを知らない人が多い、大食をすると働きも鈍るのであるから、勤勞奉仕をする一面節食も獎勵されなければならぬ

『朝鮮農民に』胃腸病の多いのも大食をするからではあるまいか、要するに喰はねばならぬものを喰ふなといふのではない、それから技術の改善といふことについて述べてみたい、元來無理な耕作は『生產』といふことを基調としなければならぬことは勿論である、それには地理的に平坦部の水利の便のよいところでは反當收量を增やすことを先づ考へなければならぬ、反當收量を增やすには技術の改善を進めることが先決である、これに關することだから一寸說明するが、かつて理研の『大河內博士』は世間でよく日本は持たざる國である、イギリスの如き持てる國と違ふといふことを知識階級の人達さへもが言つてゐるが、これは大いなる誤解である、第一まさかの時に世の中で何がいちばん大事かと言へば、それは食糧であらう、かつての第一次世界大戰では英佛は獨逸を相手に戰つたが、僅か二ケ月にして食糧の不安を覺えねばならなかつた、獨逸も最後には食物缺乏のため遂に敗戰の悲運に突き落されたのである、だから持つべきものは食糧である、しかるに日本は『日支事變が』起きて既に二ケ年、食糧の方は未だに聊かも不安を感じてゐない、日本は現在六百萬町步の土地を耕し一億の人を養つて剩りがあるのである、それは技術であるが、それは反當收量が多いからである、反當收量では世界一の國である、反當收量が多いほど、日本の農業技術は進んでゐるのである、これでも日本は持たざる國であらうか、さうではない…と大河內博士は言つてをられる

土耳古に地震

【スミルナ（トルコ）廿三日同盟】小アジアのエーゲ海にのぞむスミルナ地方一帶は廿二日夜近來稀な激震に襲はれ死者二百名、負傷者數百名を出した、スミルナでは市內家屋の倒壞五千、民衆は家を失ひ夜中つづく餘震におびえてゐる

德山璉來鮮

【釜山電話】ビクター專屬歌手德山璉、市丸ほか三名は廿三日夕釜山上陸〝ひかり〟で新京に向つた、約廿日間滿洲各地の陸軍病院や第一線の皇軍將兵の慰問行脚を續け十月十五日大連經由京城の豫定

逃げる花嫁

【釜山電話】二十三日午後三時ごろ釜山府榮町を徘徊する擧動不審な半島人婦人を釜山署員が取調べたところ、慶北星州郡南面老石洞李春姬（二〇）と假名＝で、去る廿日財產家で風采で立派な人物だといふ仲人の口車に騙されこみ星州邑某と結婚式を擧げたがその席上花婿の醜と聞きびつくり仰天、その晚逃げ出して廿三日朝來釜したものと判明した

大金掏らる

京城孔德町七ノ六四會社員李元石（三〇）は二十四日午後六時頃孔德町より東大門に向ふ電車の中で三百十圓を掏られ、東大門署へ泣き込んだ

けふの天氣

晴れ一時曇り

多忙な方…
頭痛・目まひで我慢ならぬ時…
ノバポン錠
非常時下…疲れた頭、痛む頭はノバポン錠で一掃して各自の務めを勵んでいただきませう
四十錠・一圓 各藥店にあり

農業世界 十月號
特輯 有利作物の增收法
サフランの栽培と調製
苧麻纖維の製造法
馬鈴薯の秋植栽培法
世界に誇る櫻島大根の話
漢庭用大根の作り方
自家用玉葱の作り方
夏蒔柑類の作り方
趣味の石を語る座談會
盆栽新說・盆栽樹の價値
高知眞柏が世に出るまで
家庭向盆栽棚の設計書
ダリヤの人工交配と採種法
バラの大鉢作り
有利な畑の選擇法
秋から冬の桑園管理
岡山の果物を語る
兎の研究 ヌートリアの養殖
鷄の研究 軍鷄（シヤモ）を飼ふ 合理的な點燈養鷄の仕方 博多地鷄の飼ひ方 鶉の飼ひ方と手引法
價五十錢 博文館

そこひ目
ほし目、白ソコヒ、黑ソコヒ、ウミソコヒにて眼の視力が日日衰へ眼球が石の如くかたく片眼から兩眼を犯し遂には失明となつた人もあるつらい病である[illegible]良藥を[illegible]贈呈致します
明石市相生町（郵便局東横） 眼科專門藥院

名義書換停止公告
當會社第四十三回決算ニツキ定款ニ基キ昭和十四年九月三十日ヨリ同十月一日迄株主名義書換ヲ停止ス
昭和十四年九月二十五日
京城府黃金町一丁目一八〇番地
朝鮮合同電氣株式會社

精力强進劑 蔘茸トニク

平岡內科醫院
京城府元町一丁目
電話龍山一一五一番

優良種兎分讓
愛知縣豊橋市西小田原町
陸軍御用 農林省御用 兵藤種兎場
電話二一六五番 振替名古屋四二二八五番
カタログ進呈（住所御明記下サイ）

銃砲は種類豊富の 金丸に限る
金丸銃砲店

絹・人絹・木綿
ハギレ安價提供
廢品回收ヲ叫バレテヰル現時ニ於テ『ハギレ』ノ御利用ハ誠ニ意義アル事カト存ジマス。今回在庫端反物ノ整理ヲ兼ネ皆々樣ノ御利用ニ供シタイト存ジマスガ御多忙中トハ存ジマスガ隣家、御友人御誘ヒ合セノ上御越シ下サイ。何分端反物ノ事デ御座居マスカラ品切レノ節ハ何卒御容赦下サイ。
三階特賣場
京城 カネボウ 本町

朴侯爵邸御用達
株式會社 京城葬儀社
電話本局 四一五六・四二七番

小兒の消化不良 下痢止に
ベービー散
元賣 發造製 新井藥房株式會社 京城府南大門通二丁目
定價 二十錢・三包入 三十錢・五包入 五十錢・九包入 一圓・二十包入
全鮮藥店に有り

日ノ丸 オイシイ ビタミン菓子
オマケツキデス 一ケ五セン
キントンアメ 立花製菓株式會社

らくに削れて書きよい
トモエ鉛筆
全鮮有名文具店にあり

空に殘れる (127)

尾崎士郎 作　高木清 畫

伊保子（一）

伊保子はその後どうしたらうか？わたし（作者）は伊保子の運命をあまり蕭條に物語り過ぎたであらうか？

もちろん、伊保子の運命は現代においては決して珍らしいものではない。そして、あるひは讀者の中には、これこそ自業自得の行ふれた運命ではないか、作者も決してそのやうな仕ふれた運命そのものに興味を持つてゐるわけではない。人間を墮落もさせるし、高めもさせる運命のおもむくまゝの多様な道筋によつて一度は地獄の業火に燒かれても、ふたゝびその姿を隱して一應に高まらうとする運命のすがたが、もはや運命でも悲劇でもなく、人間の運命の纏綿な美しさとなつて作者の胸をうつのである。

さて、伊保子はどうしたか？

——始めはむしろ冷靜な氣持で入院したのだつたが、いざ入院してみると、諦めの氣持は根底もなく崩れさつて、どんなことがあつても胎内の子供を育て上げなければならない、といふ新しい意欲が波のうねりのやうに盛上つてくるのであつた。信作への戀情と心のつながりを信じさせてくれるものは、今はたゞこの胎兒の外には何一つ殘されてはゐないのだ。

伊保子は幾度となく信作へ手紙を書きかけたが、この子のお父さんはあなたです、あなたの外にはありません、——と書いては、それ以上に書けることが出來なかつた。かりに書け得たとしても、何處へ射てゝ出し得たらう？（彼女が灘口に、紙を書いたのも、かういふ時期のことである）

しかし、彼女の意識しきつた肉體は、もはや彼女の意志を待ちこたへるに堪へなかつた。

或る朝、廻診に來た捷谷助役長は體溫表を取上げて眺めてゐたが

『西さん、熱の模様を見て、一兩日中に手術しませうか』

聲がかゝる、看護婦が驚いた。

『手術？』

伊保子は瞬間、神經が麻痺に襲はれ落ちるのを感じた。『いやです先生、わたし生みます、生みますわ、赤ちやん』

彼女は捷谷助役長に縋りつき、手をあはせて泣き出した。

助役長は伊保子の手をさすりながら優しい聲の調子で、

『駄目ですよ、そんな駄々をこねちや。信作は彼のためにどうしても生きなきやいけません』

子供をあやすやうな調子で言つてから、今度はにやにやと笑ひながら附け加へた。

『心配しなくたつて大丈夫ですよ、丈夫になりさへすれば、まだ五人でも十人でも生めますよ』

今は縋りつくべき一本の藁さへ失はれてしまつた。自分で自分の鍛練を認めることも出來なければ解きほぐす力もなかつた。僅に、かういふ狀態が『生ける屍といふのであらうか』——といふ思ひに身を委せるよりほかはなかつた。

だしぬけに根來が現れたのはさういふときだつた。

しかし、思ひがけない根來の出現は彼女に鋭い生命慾を吹き込んだ。

——生きなければならない！

根來を拒んだのは、憎しみとか復讐とかのためではなかつた。ただ生きたかつた。生きてゐさへすれば、何時か信作にも逢へるかも知れないといふたつた一つの望みにすがりきつてゐるがためである。

DK ラヂオ

廿五日（月）第一放送

朝の部

午前六・〇〇（東）ラヂオ體操

六・二〇　ニュース

六・三〇（東）國文講座（七）記紀の歌謠　佐野 保司

七・〇〇（東）時報（城）宮城遙拜、今日の天氣見込（咸興を除く）

七・〇一（東）朝の修養　倫理御進講草案講話（一）論語淵の論語知らず　猪狩 又藏

七・二〇（東）朝の音樂（レコード）

七・五五（東）小學生の時間「全學年」朝禮訓話—東京市永田町小學校より中繼—航空總監・陸軍中將　東條 英機

九・二〇（城）氣象通報

九・四五（東）幼兒の時間　童謠物語　ショウジャウジのタヌキバヤシ（一）靜田コドモ會（作・編曲と指揮）山本榮（伴奏）東京放送管絃樂團

一〇・〇〇（東）家庭メモ、料理獻立（茗荷のふくみ蒸、京城・釜山・裡里）同（朝鮮料理—鷄の煮物・平壤）同鷄のソテー・淸津）同（馬鈴薯の昆布醉和へ・咸興）日用品値段

一〇・二〇（城）家庭の時間　齒車がなぜ惡くなるか　日本口腔衞生社長　高橋 戈

一一・〇〇（城）小學生の時間「尋一」唱歌　京城師範附屬第一小學校兒童（一）齊唱　兵隊サン（男女子）（二）獨唱　ヒヨコ（近藤繁夫）（三）齊唱　人形（男女子）（四）同　オ母サン（同）（五）同　夕燒小燒（同）（指導並伴奏）山本壽德

晝の部

正午（東）時報、今日のお知らせ

午後〇・〇五（城）音樂（一）歌劇「白衣の婦人」序曲　ボアルデイウ作曲（二）士耳古行進曲　モーツアルト作曲（三）ボラカ風の夜曲　ミートヴエン作曲（四）大陸行進曲　中支派遣軍陸軍々樂隊作曲　京城放送管絃團（指揮）洪蘭坡

〇・三〇　ニュース、鮮魚卸賣値段（京城・咸興）

一・一五（城）家庭の時間（朝鮮語・釜山・咸興・裡里）科學の常識（一）水　趙 炳俊

二・〇〇（東）小學生の時間「尋五」ラヂオ見學〃東京飛行場〃（構成）宗像三郎「西山通範附屬小學校兒童（指導）沖山光（東京飛行場長）圓士 剛

二・四〇（東）ラヂオ體操

三・〇〇（東）婦人の時間　時局社會見學（錄音）「ボロが再生されるまで」—東活ランネル合資會社王子工場にて—

三・二〇（東）敎師の時間　綴方朗讀講座（二）—國語讀本卷六—（朗讀）東京市四谷第一小學校兒童（指導）小川一郎

夜の部

四・〇〇　ニュース、氣象通報（釜山・淸津）職業紹介

六・〇〇（大）對話（テキスト三四ページ）新支那旅行（九）杭州・蘇州・南京　齋藤山コドモ會

六・二〇（東）コドモの新聞

六・二五（東）講演　ハワイにおける日本文化　文學博士 高楠順次郎

六・四五（東）商業ニュース

六・五五（東）カレントトピックス

七・〇〇　ニュース、天氣見込

七・三〇（東）國民歌謠〃くろがねの力〃（合唱）アイラコール（伴奏）東京放送管絃樂團（指揮）內田榮一

七・四〇（東）講演　英國の經濟力　經濟學博士 金原賢之助

八・〇〇（東）講談　次郎長傳荒神山の內〃仁吉の操言場〃　神田 ろ山

八・三〇（東）ラヂオ時局讀本　歐洲戰爭は私達の生活にどう響くか（上）

八・四〇（東）漫才〃大和撫子ここにあり〃玉松一郎、ミス・ワカナ

九・〇〇（高）府縣めぐり（十一）高知縣の卷「東天紅」（編曲並解說）秋本竹次郎、永渕健次郎（出演）岡本讃月、坂本蓉月、高岡部手佐町有志、みさきしのぶ、小笠原美都子、RKアンサンブル、その他（錄音）RK篠崎班

九・四〇（東）時報・ニュース・ニュース解說・氣象通報・ラヂオメモ・明日の暦・地方へのニュース

第二放送

午後〇・〇五　音樂（レコード）

一・一五　家庭の時間　科學の常識（一）水　趙 炳俊

六・〇〇　お話「渡り鳥」　李 德 像

六・三〇　週間情報

七・三〇ついて　講演　郵松江の詩歌に　趙 潤 濟

八・〇〇　社會見學（錄音）開城人蔘採取狀況

八・三〇　新民謠　杜 明 月

九・〇〇　唱劇調　金 昌 龍

一〇・一〇　初步國語講座（一）　宋 今 璇

あすのきゝもの　廿六日（火）

午後〇・〇五（東）ラヂオコメディ　原つぱの秋　ムーラン・ルージユ男女優

六・〇〇（大）音樂劇〃愉しき農夫〃　大阪音樂劇研究會

六・二五（城）講演（咸興・裡里入中）時局と經濟改善の要諦

大阪府立産業能率研究所長　理事　田甲 秀雄

六・二五講演（釜山）本年の早魃に就て　釜山測候所長　七田 孝

六・二五　趣味講演（平壤）平壤附近の鑛石を探ねて　石田 鶴城

八・〇〇（城）義太夫（二）三所の山町坂淸市內の段（語り）竹本 藤　（三味線）竹本 藤

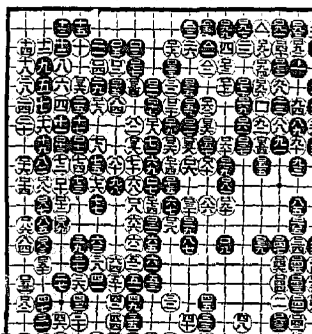
九・〇〇（東）物語（四）

本社特選　日本棋院花形棋士　勝拔戰

【第十七局】

六段　岩本 薫
先　四段　中川 新

時間各九時間　一分以內切捨　消費時間（白）六時間[illegible]分（黒）四時間[illegible]分



●一七九と　丸2
○一八〇ち　九…
●一八一と　十…
○一八二ぞ　十六…
●一八三れ　十三…
○一八四そ　十三…
●一八五れ　十二…
○一八六そ　十二1
●一八七れ　十一…
○一八八れ　十…
●一八九ぬ　十二…
○一九〇と　十一…
●一九一に　二…
○一九二は　三…
●一九三は　二…
○一九四ろ　四…
●一九五ろ　三…
○一九六ほ　二…
●一九七へ　二1
○一九八は　三7
●一九九と　二5
○二〇〇ほ　二…
●二〇一ち　三1
○二〇二ち　四…
●二〇三り　二…
○二〇四と　二2
●二〇五ち　二…
○二〇六ろ　二2
—終—白中押勝
●一六七は十三ツグ　●一八一か十ツグ　●九七は八ツグ

黒玉砕を期す　輕視出來ぬ白の二百六

評解　七段　鈴木爲次郎

◇白は百九十と打つ前に、百九四にアクラミ黒百九六と換へてから、百九十にオシて打てば、黒は百九十一と百九十二で最後の抵抗を試みる事が出來ないから、茲で投了したであらう。

◇白がそれを怠つた爲、黒百九十一のヘサミツケを誘ひ、一寸面倒になつた。

尤も白九十二で二百にオサヘ、黒百九二百百九八と辛抱して居れば、それで良いのだが……

白は成算があつたのであらう。凹ます白九二と出て行つた。

◇黒百九七の手で百九八に二手を取るのでは、白二百四「ヘノ四」と打たれて負けであるから、黒は玉砕を期す意味から斷くトビアを打ち、この白の大石を取りに行つたのである。

◇白二百六のキリに依つて大石「ノ四」にツゲば、白二は「ノ五」で活きてる事は云ふ迄もなからう

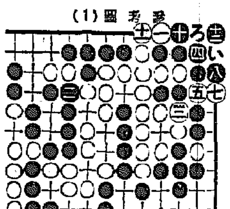
×

最後に黒「ろノ一」に一子を取れば、白はどう打つて活路を得るかを說明して本局を終りとする

參考圖（2）黒一と打てば白は二とハネて黒のワタリを先手に妨げて四とツゲば上邊の黒は逃げられないから、從つて白は活きである。

×

然るに白二百六とキリから先に打てば、次に黒「りの四」にワイでも白は「いノ二」にサガつて活きである、又黒「いノ二」にアテ白「ろノ一」と換つてから、黒り



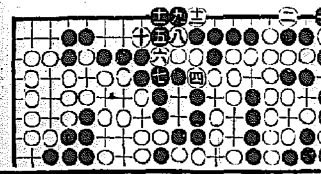
參考圖（1）

大（はノ四）打カク　九（ヒノ四）一目トル

（解說）白二百六とキツてその生活權が確保されるや、黒は潔く投了した。

白二百六とキツたのが甘い手で、どう打つても良いやうだが、この外の手では活きられない、假に白二百六を以て「ヒノ一」にハネるのでは、參考圖（1）の如く打たれて大石は死んで了ふ　參考圖（1）白一と黒二とキラれて、白は右上隅に二眼作ることが出來ない、卽ち白三とアテても黒四とツガれ、以下黒十二となつて白は一眼しか出來ない。

手順中白三で四にキルのは、黒「い」白「ろ」黒三で矢張り活きられない。



參考圖（2）

【次回對局者】小野田六段　坂田四段　【評者】木谷七段

本紙獨占　全高段者を總動員　東西對抗大棋戰

第七局　香落番

六段　石井 秀吉
五段　關口 愼吾

（圖は四八同銀迄の局面）

持駒（石井氏）金 歩　持駒（關口氏）角 角 銀 歩三

▲二八金　▲二七飛　▲四四歩 5　△二七飛　△四九銀不成　▲四八金　△四九歩 22　▲九五歩 19　△三八銀 9　△六五銀 19

（消費時間各九時間）累計（石井氏 十時間十五分　關口氏 十一時間）

小味な歩を叩く

解說　萩原八段　【其の七】

上手の三八金は、他に小味がないから、大した速度はないが、この際唯一の手段なのである。六五歩と進みたいが、五五歩の叩打を喰つては、たまらない。從つて、三九金、二七飛、四八金迄が當然の手順となつた。此處で關口氏は落着いて考へた。自玉の側が薄いので油斷ならずと、自重したのであらう。熟慮二十九分、四九歩と敵の金頭を叩いた。先手に一歩を犧牲とする、淺き手筋で、恐らく歩打である。自分の駒を捌く事は考へても、防ぐ方の手筋は、見逃し易いものだ。高段者にもなれば、これ位の筋は、容易に見落さない。既に、この手筋が生じたのを、悟つた關口君が二十二分も考へたのは、果して、この手筋が有効であるか、如何かを確めてゐたのであらう。上手が、これを同金と取れば、新後に効かない。この金は、一時、攻撃力を失ひ、再び四八へ引かなければ使へさうもないので、一歩を得た丈で、攻撃速度が一手遅れるのであるから、非常の際には、相當の打撃となる譯である。打ち捨てた防暇の手筋として、能く味つて戴きたい。と云つて上手も四九同金では、一時、面白くない五九金では、已むを得ず三八銀と打つてゐるので、此處で銀を手離しては、攻防共に不便であらうが、仕方がないそして一七飛、四九銀不成と進入る。不成は五八銀成を避した意味である。

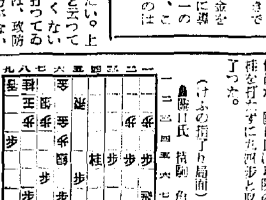
木村八段講評　第七局

上手三八金打は、前局來の縫積で、角を犧牲の代償獲得だが、敵の四九歩打にしても三八銀打は効果薄弱にして思ふに敵の術中である。寧ろ五九金と辛抱して、六五歩を狙ひに發奮を待つべきである。

下手四九歩打は、敵金を逆形にし、これを無力に導かんとする好手筋で唯一の武器を三八銀と打せた、この爲に九五歩と突いたのは巧妙な手順である

美濃圍ひの嫌ふ端攻撃

先づ敵の弱點を端に求めた、關口氏は上手の最も嫌な手である。同歩なら、九三歩、同香、九四歩、同香、八六桂と打たれて、忽ち危險を招く、さりとて、下手から九四歩と取り込まれても、玉の側が狹くなり、相當な難手である。一先づは陸い中央部から襲撃を見合せて、端攻めを選んだ、下手の指し方は巧妙であつた。石井氏は最早、ゆつくりはしてゐられないと看てか、勇躍、六五銀と突進する何故か、關口氏は攻防の絶好五五桂を打たずに九四歩と取り込んで了つた。



（けふの指了り局面）

北日本汽船 北鮮出帆

新潟行　月山丸（月十回）　さいべりや丸　はるびん丸（月六回）

淸津發　九月廿一日、廿六日の午後四時　廿一、廿四、廿七日の午後四時

敦賀行　十六、十九、廿二、廿五、廿八日の午後四時　十八、廿一、廿四、廿七、三十日の午前七時

新潟着　七、十、十三、十六、十九、廿二、廿五、廿八日の午後三時

切符發賣所　淸津・雄基・羅津　北日本汽船會社在勤員

國際運輸各支店　◎船車連絡切符は朝鮮各主要驛各地ビユーロー案內所で發賣致す〔案內書ハ國際ヘ御申込ニナレバ無料御送呈致シマス〕

話題の市　大酒大食會

▽と書つても今から百二十年ばかり前の文化十四年三月廿三日兩國柳橋の萬屋八郎兵衞方で催かれた、酒組の勇士は

●三升入盃で三杯堀原忠藏さん六十八歲、●同六杯半飮む芝口の鯉屋利兵衞と云ふ三十の男、この男はその場で倒れ少憩の後目を醒して水を十七杯のんだ

▽大食組では、饅頭五十羊羹七棹、薄皮餅三十を茶十九杯で食つたのが、丸屋勘右衞門と言ふ五十六歲のオツサン、所が八丁堀の酒兵衞と言ふ六十五歲のヂイサンは、まんぢう三十、鶯餅八十、松風せんべい三十枚にタクワンを丸ゴト五本をガリガリとやらかした、飯組では

▽飯五十四杯をたうがらし五十八本を肴に片づけたのが和泉屋吉藏と云ふ七十三歲のぢいさん、三河島の三右衞門と言ふ四十一歲の男は、飯六十八杯を醬油二合で食つてしまつた

▽イヤ勇ましい…りだが、この席には小松…と定評のある小松夢中「撫つて腹が膨かりしなり」と書いてなかつた

胃腸の藥は、小松屋退齋と小松胃選藥の二種あり、いづれも二十錢から各種、全國藥店にてお求めありたし、詳細の說明書御入用の方は東京市日本橋本町株式會社玉置商店へ……。

旭町一丁目一八八
衣笠產婦人科
醫學博士 衣笠 茂
電本5912

朝鮮汽船出帆廣告

一、釜山出帆　麗水行（急行）每日午後八時　馬山行（急行）每日午前十時　木浦行各港寄港每日午後一時五十分　元山行（急行）月廿四回午前九時　鬱陵島行　三日、八日、十七日、廿二日、廿五日

一、木浦出帆　九龍浦行（每日）夜半十二時　濟州島行　釜山行各港寄港每日午前九時

一、元山出帆　釜山行（急行）月十五回

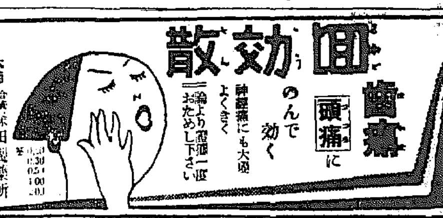
大阪商船出帆

阪神行　九月廿一日　鐵嶺丸　九月廿三日　神祥丸　群山寄港

內地各地行接續通シ貨物取扱致候

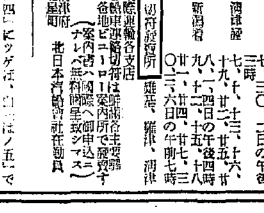
大阪商船株式會社 代理店　株式會社 慶 出 組

電話 四二一番　二一一番　七一二〇番　九八〇番　二七一八番　一四〇三番（代表）



精製 海草
海貴來

腦溢血中風血管硬化症



肩のこり、耳鳴、頭痛、のぼせめまひ、不眠症、手足のシビレ等は高血壓の一症狀で早く治療が肝要

前記の症狀が四十歲以上の方に自覺する時は血壓を測るまでもなく十中八九まで動脈硬化症による病的高血壓でありますから直ちに海藻精製海貴來を服用して血壓の亢進を防ぎ、生理的安定せしむることに努めねば何時腦溢血中風を起すかわかりませぬ。海貴來を服用すれば、動脈の硬化を治癒し危險なる動搖を防ぎ血行をよくし血壓を下げ安定することができますから腦溢血中風の危險から免れます又臥に不幸、腦溢血、中風に罹り半身不隨の不快な餘生を送る人も服用せずに海貴來を持續すればやがて回復の喜びを得られます。又再發の危險も避けられます。

◇無代進呈
海貴來の効果と腦溢血中風高血壓動脈硬化症の最新根本治療書『健康への道』をハガキ申込者に無料で送呈致します

（價格）九二錠入……一圓　四〇八錠入　二十錢
四〇八錠入　六圓　送料內地二十錢
同　徳用　十二圓　植民地四十五錢

日本總發賣元　河合洋行
東京市本鄕區菊坂町五十二
振替東京四六一八二　電話小石川五一二二

B9—30

胃酸過多・胃潰瘍に
ノルモザン錠

こんな胃症狀……は危險

胃病にも色々ありますが、最も多くしかも慢性となり易いものは胃酸過多症で次の様な症狀を呈します。

食後胸がやけ、曖氣や生水がこみ上げ、もたれ氣味で空腹時に胃が痛む……

然も、こんな症狀を繰返すと胃壁が荒れて胃潰瘍となり遂には胃癌となる恐れさへありますから、早期に徹底的の治療が肝要です。

病原に作用する最新の治療劑

ノルモザン錠（主効分は珪酸アルミニウム）は、胃壁を保護し、餘分な胃酸を吸收するほか、たかまつた胃液の分泌を抑制し胃酸過多を早期に治癒に導き、胃潰瘍への移行を防ぐ合理的の治療劑です。

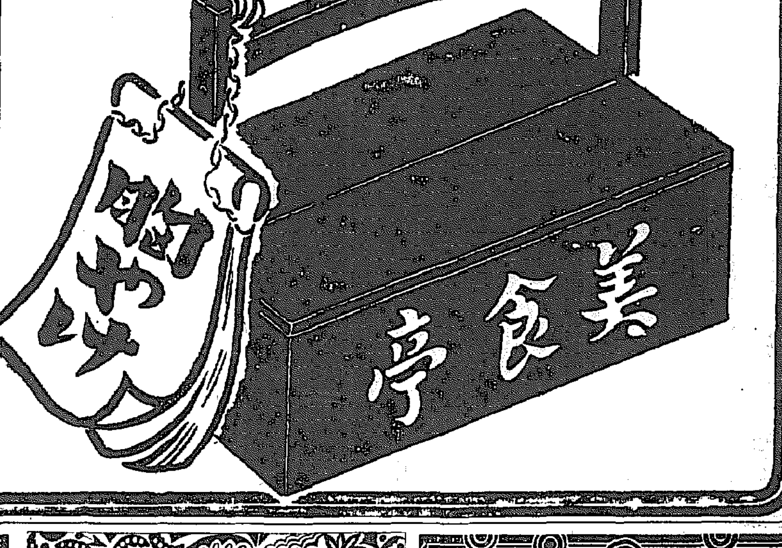
・効能・
胃酸過多　胃潰瘍　胸やけ　噯氣・生水　溜飲・胃痛　便祕・惡醉　宿醉・船暈

價格……三十錠・五十錢・二圓　二圓・五圓五〇・五圓
小粒ノルモザンもあり。

發賣元 株式會社 武田長兵衞商店 大阪市道修町
關東代理店 東京 株式會社 小西新兵衞商店

武田發賣品

B9(1)629



黃金座　映畫は日活

二十五日より二十六日マデ
結婚スクラム　ニュース　花園の天使　假面の劍客

1.15　2.20　10.30
.25　3.35　11.45
.35　4.30　12.40
.45　4.40　12.50

均一料金三十錢（午前中入場）

喜樂館　日活

九月二十三日—二十七日　大人三十錢・小人廿錢均一
讀賣・每日・パテーニュース
天晴れ着陸　土

7.40　6.00　1.35　11.00
6.10　1.45
7.50　3.25　11.10

◎每日午前十一時より上映　日祭日は午前十時三十分から開場
◎平日は午後三時八十分からスピード二時　入替しな

大陸劇場

九月二十五日より上映時間表
可愛いマークちやん　追撃三人組　ニュース　よひざい　峠

7.00　2.55　11.00
7.58　3.53　11.58
8.19　4.14　12.19
9.29　5.24　1.29

京龍館

映畫二鏡或る山　競艶の女　快速艇　ニュース

.40　2.30
7.35　3.25　11.20
7.55　3.45　11.40
9.10　5.00　12.55

京城劇場

東京青年歌舞伎　坂東養助　中村福助　中村もしほ

中央館

大每ニュース　疾風の虎　實突進　王平　唐獅子變神

朝日座

稻葉喜久雄　洋見嘉江子一座
大日本國防劇團

浪花館　東寶映畫

ニュース　大學の祭　ニュース　われら教官

6.40　2.35　11.00
7.10　3.05　11.30
8.40　4.35　1.00
8.50　4.45　1.10

明治座　松竹キネマ

九月二十五日より上映時間表
ニュース・漫畫　四人の復讐　純情二重奏（前篇）　純情二重奏（後篇）

7.00　3.56　1.00　10.00
7.50　4.37　1.41　10.41
9.02　5.48　2.52　11.52

若草東寶映畫劇場

九月二十五日より上映時間表
ニュース　頑張り狂女　ニュース　アメリカーナーの少女　城隍堂

6.55　3.40　12.30
7.15　4.00　12.50
8.40　5.20　2.10　11.00
9.00　5.40　2.30　11.20